



MIYAGI MON ZUKURI

2019

みやぎ
ものづくり補助事業
成果事例集 2019

ものづくり補助金宮城県地域事務局
宮城県中小企業団体中央会

はじめに

本会では、中小企業・小規模事業者の皆様が取り組む、生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援する「ものづくり補助金」の地域事務局を運営しております。

「ものづくり補助金」は平成24年度補正予算事業として平成25年3月にスタートし、現在は、平成30年度補正予算事業、平成31年度予算事業が実施されており、本県ではこれまでに658企業が採択されております。“ものづくり”ということで製造業を対象とのイメージが先行している向きもありますが製造業に限らず、飲食・宿泊・卸小売業、サービス業、農林水産業、建設業、運輸業など多岐に亘る業種で活用されています。

実施企業は最新の機械装置や技術の導入等を行い、新たなサービス・商品の創出や生産プロセスの改善等に取り組まれ、売上高や利益の増大、従業員満足度の向上、新たな市場展開など、本補助金が目的とする「足腰の強い経済の構築」につなげています。

また、本会としては事業終了後も展示商談会等の開催や専門家派遣事業を通してフォローアップを継続し、本県経済活動を支える中小企業・小規模事業者の発展を目指してまいります。

本事例集は、これまでに採択された様々な事例の中から、各分野で成果を挙げている25社の皆様のご協力を得て、各社が取り組まれた事業の実施内容や開発した新商品の概要等を取りまとめさせて頂いたものです。この事例集が各企業の皆様の今後の事業展開や販路の開拓に、また、新たな取り組み等に挑戦される企業等の皆様の道標としてご活用頂ければ幸いです。

結びになりますが、本事例集の作成にあたり、ご多忙にもかかわらず取材等に多大なご協力を頂いた企業や認定経営革新等支援機関など、関係者の皆様に改めて御礼を申し上げます。

ものづくり補助金宮城県地域事務局
宮城県中小企業団体中央会

会長 今野 敦之

CONTENTS

ものづくり補助金の事業概要 P.05

認定支援機関インタビュー	
株式会社仙台銀行	P.07

展示商談会	
ちょっとイイもの食の商談会	P.10
南東北ものづくり企業展示商談会	

成果事例	
● 株式会社新澤醸造店【平成24年度補正】.....	P.12
● 株式会社セイトウ社【平成25年度補正】	P.14
● 株式会社佐々木鉄工所【平成26年度補正】	P.16
● 株式会社株本【平成27年度補正】	P.18
● 一ノ瀬興業株式会社【平成28年度補正】	P.20
● 株式会社京浜サプライズ【平成29年度補正】	P.22
● 有限会社スポーツショップマツムラ【平成29年度補正】.....	P.24
● 株式会社高橋徳治商店【平成29年度補正】	P.26
● 仙南生コンクリート株式会社【平成29年度補正】	P.28
● 株式会社さきちみ製麺【平成29年度補正】.....	P.30
● 株式会社東北ドローン【平成29年度補正】	P.32
● 株式会社メイクドゥビエロ【平成29年度補正】	P.34
● 有限会社スマッシュ【平成29年度補正】	P.36
● 東北セラミック株式会社【平成29年度補正】.....	P.38
● 株式会社及善商店【平成29年度補正】	P.40
● ヤグチ電子工業株式会社【平成29年度補正】	P.42
● 有限会社千田清掃【平成29年度補正】	P.44
● 株式会社ダイワ技術サービス【平成29年度補正】	P.46
● ステイプルー株式会社【平成29年度補正】	P.48
● 株式会社海心【平成29年度補正】	P.50
● 株式会社アーリークロス【平成29年度補正】	P.52
● 小野精工株式会社【平成29年度補正】	P.54
● 株式会社サンテック東北【平成29年度補正】	P.56
● 東北マイクロテック株式会社【平成29年度補正】	P.58
● プラスエンジニアリング株式会社【平成29年度補正】.....	P.60

採択企業一覧	
● 平成24年度	P.62
● 平成25年度	P.64
● 平成26年度	P.67
● 平成27年度	P.70
● 平成28年度	P.72
● 平成29年度	P.73
● 平成30年度	P.76

ものづくり補助金の
事業概要

本事業は、中小企業事業者が設備投資などを行うにあたって、最大でその投資額の2／3を補助する事業です。

経済の状況及び社会のニーズに対応しながら、政府の掲げる生産性革命の中核ともいうべき、中小企業・小規模事業者の競争力強化、ものづくり産業基盤の底上げを図るとともに、即効的な需要の喚起と好循環を促し、経済の成長・活性化を実現することを目的に実施しております。

平成24年度補正予算で実施されてから毎年継続しており、平成30年度の2次公募で13回目となりましたが、本県ではこれまでに658件が採択され、現在、着実にその成果を積み重ねています。

宮城県中小企業団体中央会は、この『ものづくり補助金』事業の宮城県地域事務局を担っております。

平成24年度補正 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金 県内88件採択

1次公募	公募開始	平成25年3月15日		2次公募	公募期間 平成25年6月10日～7月10日	
	一次締め切り	平成25年3月25日	二次締め切り	平成25年4月15日		
	応募	1,836件	応募	10,209件		
	採択	742件(県内5件)	採択	4,162件(県内35件)		

平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業 県内131件採択

1次公募	公募開始	平成26年2月17日		2次公募	公募期間 平成26年7月1日～8月11日	
	一次締め切り	平成26年3月14日	二次締め切り	平成26年5月14日		
	応募	7,396件	応募	15,019件		
	採択	2,916件(県内30件)	採択	6,697件(県内54件)		

平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金 県内116件採択

1次公募	公募期間	平成27年2月13日～5月8日	2次公募	公募期間	平成27年6月25日～8月5日
	応募	17,128件		応募	13,350件
	採択	7,253件(県内61件)		採択	5,881件(県内55件)

ものづくり補助金の 事業概要

▶ 平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金

県内65件
採択

1次公募	公募期間	平成28年2月5日～4月13日	2次公募	公募期間	平成28年7月8日～8月24日
	応募	24,011件		応募	2,618件
	採択	7,729件(県内64件)		採択	219件(県内1件)

▶ 平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金

県内49件
採択

公募	公募期間	平成28年11月14日～平成29年1月17日
	応募	15,547件
	採択	6,157件(県内49件)

▶ 平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金

県内114件
採択

1次公募	公募期間	平成30年2月28日～4月27日	2次公募	公募期間	平成30年8月3日～9月18日
	応募	17,275件		応募	6,355件
	採択	9,518件(県内89件)		採択	2,471件(県内25件)

▶ 平成30年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

県内95件
採択

1次公募	公募開始	平成31年2月18日	2次公募	公募期間	令和元年8月19日～9月20日
	一次締め切り	平成31年2月23日		令和元年8月19日～9月20日	
	二次締め切り	令和元年5月8日		応募	5,876件
	応募	1,111件		採択	2,063件(県内22件)
1次公募	応募	13,816件	2次公募	応募	5,876件
	採択	332件(県内2件)		採択	2,063件(県内22件)

認定支援機関 インタビュー

仙台銀行
株式会社仙台銀行



中小企業を支援し、

地域産業の発展に貢献

地元企業応援部 本業支援室

室長／濱 健太郎 氏(中)

代理／五戸 祐太 氏(右)

代理／針生 岬 氏(左)

宮城県の中小企業が抱える経営課題の解決支援で、
事業発展や地域産業の活性化を目指す

株式会社仙台銀行。

地元企業応援部 本業支援室に、

企業への支援と今後について伺った。

株式会社仙台銀行 | 宮城県仙台市青葉区一番町二丁目1-1
TEL 022-225-8241(代表)

昭和26年に宮城県知事の提唱により、宮城県が資本金の4割を出資して設立された地域金融機関。「宮城県の中小企業の金融円滑化」を企業使命とし、「信為萬事本」(しんをばんじのもととなす)を行是に掲げ、地域の皆さまと共に歩んできた。

平成24年にきらやか銀行と経営統合し、共同持株会社「じもとホールディングス」を設立。「本業支援」をグループ統一方針として掲げ、地元中小企業の様々な経営課題の解決を支援することで、事業発展や地域産業の活性化に貢献することを目指している。





経営課題を解決し 地元の中小企業を応援

仙台銀行はその成り立ちからもわかるように、宮城県に特化した金融機関だ。地元企業応援部は東日本大震災後に立ち上げられた部署で、本業支援室では地域企業が抱える経営課題や事業ニーズの解決をサポートしている。震災後の経営課題は販路拡大や事業再建が多かったが、9年が経とうとしている今は、人材の確保や事業承継にシフトしている。そういった本業支援の一環として、ものづくり補助金にも対応している。

「お客さまの経営課題をお聞きするなかで、ニーズがある事業先に対しては『ものづくり補助金』をご案内しています。活用をご希望された場合は申請手続きのお手伝いや、具体的な事業計画書の策定支援、さらに補助金で足りない分のご融資も含めてトータルでサポートさせていただきます」と五戸氏。

本業支援室では地場の中小企業の課題解決支援を行っており、販路拡大のためのビジネスマッチングや商談会を開催したり、専門分野として医療・福祉分野やアグリ

分野など幅広く課題解決に尽力している。宮城県内だけでは解決できない場合でも、同じ「じもとホールディングス」グループのきらやか銀行や、業務提携している東京のきらぼし銀行、他県金融機関と連携を図って支援を行っている。

本業支援を通して地域の金融機関として、地元の中小企業の様々な経営課題の解決、事業の発展、そして地元の地域産業への活性化に貢献することを目指している。

地域全体の取り組みや販路も 専門性を活かしてサポート

大崎市にある「株式会社松倉」は「パパ好み」で有名な老舗の菓子店。仙台銀行古川支店からの要請を受け、本業支援室が支援に入り、平成30年度補正のものづくり補助金の採択を受けた。

これまでは焼いたり揚げたりし

たものが主流だったが、今回は熱と圧力をかけて製造する機械と、従来までのような大袋入りではなく個包装にするための機械を導入した。今後は大崎市のブランド米「ささ結(むすび)」を使って新商品開発を図る。

「大崎地域の農業が2017年に『世界農業遺産』に認定されたのですが、それをPRするような地域の代表的な商品になってほしいです。地場産品の活用により、ひとつの会社の話ではなく地域全体の取り組みになります」と濱室長は語る。さらにこの商品は、介護施設などで高齢者が食べることができるものを目指した。施設ではお菓子のニーズは非常に大きい、種類が限られていたり、固いものが食べられない入居者も多い。そこで高齢者にも楽しんでいただけるよう、柔らかい食感の菓子にした。本業支援室には医療・福祉担当もあるので、販路面でのサポートも予定している。



濱 室長



株式会社松倉で導入した菓子を製造する機械と個包装用の機械

クラウド型本業支援 プラットフォーム 「Sendai Big Advance」を開始

宮城県では仙台市や富谷市など人口が増えている地域は、これからの資金需要が見込まれるが、翻って県北や県南地域は人口が減り、それに伴って会社の数も減ることが予想される。「そういった地域の支援も含めて、今後どうやって地域の経済を活性化させていくかが課題と認識しています」と針生氏。



針 生 室長代理

そのなかで「ものづくり補助金」も含め補助金を活用し、新しい事業に取り組むことは重要だ。そこで新たに、経営課題をトータルでサポートするクラウド型本業支援プラットフォーム「Sendai Big Advance」(会員制)を開始した。宮城県だけでなく、全国の中小企業・大手企業が参加しており、Web上でのビジネスマッチング、大手パートナー企業が募集するコラボレーションテーマに提案・応募ができる。もちろん補助金や助成金の情報もまとめられており、ホームページ作成機能や銀行とのチャット機能も備える。「一方的な情報提供ではなく、コミュニケーションを取りながらの情報提供を目指していま

す。また中小企業ではホームページをお持ちでない会社も多いですが、今は会社の名前を聞いたらまず検索ということが多いので、ご活用していただきたい」と語るのは濱室長。



クラウド型本業支援プラットフォーム
「Sendai Big Advance」

中小企業経営者の熱意や 想いを支える支援を

ものづくり補助金のメリットは、資金面を経営課題の解決に使うことができるのはもちろん、その事業を計画書に落とし込むことにより、客観的に見直し・改善を図れることだという。「補助金が採択されることも大切ですが、描いている構想が実際にビジネスになるのか、3年後、5年後を見据えて事業として可能なのかも視野に入れながら見えています」と五戸氏。



五戸 室長代理

販路拡大支援では、第二地方銀行協会加盟行が毎年東京で行う商談会の出展支援を行ったり、きらやか銀行と宮城・山形両県で定期的に商談会を開催している。また仙台商工会議所の「伊達な商談会」では仙台銀行の担当者も商談会に同席している。「一従業員の気持ちで支援しているので、商品の良さが伝わっていないと思うと、商談会でも喋りたくなる時があるんですよね(笑)」と濱室長。

「実際にお話しさせていただくと、熱意や想いを強く感じて、私も『お手伝いしたいな』と思うんです」と五戸氏。「補助金を活用することで生産性向上や新たな事業展開の可能性につながりますので、まずは前向きにご相談いただきたいと思います」。

仙台銀行が地域産業の成長に貢献し、多くの地元中小企業から信頼を得ているのは、各行員一人ひとりのこうした熱意や強い想いが大きな理由である。

Sendai Big Advance <https://www.sendaibank-ba.jp/>



宮城県地域事務局では、ものづくり補助金採択企業の皆様に対し、専門家の派遣や他機関と連携し展示商談会開催事業などを通じて様々な事業を行っています。販路拡大の支援にあたり開催した2つの展示商談会をご紹介します。

グルっとMIYAGI ちょっとイイもの 食の商談会

開催日 令和元年9月25日(水)
開催場所 卸商センター サンフェスタ (仙台市若林区)
共催 宮城県商工会連合会

出展事業者の声

マルアラ株式会社及川商店

バイヤーに商品の商品紹介、試食を行いました。打ち合わせは後日となりますが、前向きな話がありました。



株式会社福一

会社の紹介や試食を行いました。引き合いがあり、商談については後日行われることとなりました。



ゼライス株式会社

これまでに取引のないバイヤーとお話することができました。感触はよかったです。



有限会社ティスティ伊藤

バイヤーに興味を持ってもらえました。商品を作るために試作を重ねました。商品は材料となるため、商談先はホテル関係が中心となります。



株式会社MAYURA

バイヤーや事前の講習会で様々なアドバイスをいただきました。前向きな感じで話が進みました。今後も商談会に出展をしたいと思っています。



マリプロ株式会社

6月、8月、11月と大手より高価格の新商品を出すことになりましたので、展示商談会でPRを行いました。3方よし(売り手よし、買い手よし、世間よし)はなかなか難しいと感じております。



里館智大氏 (中小企業診断士)

この商談会は食卓に上がる商品というコンセプトは変更せず、昨年はスーパー以外のバイヤー、ものづくり採択事業者も参加するようになりました。回を重ねて「この商談会に行くとイイものがあるよね」という評価をもらえるようになりました。

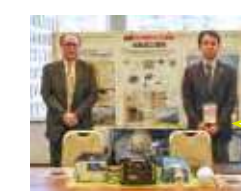


南東北ものづくり企業 展示商談会

開催日 令和元年12月12日(木)～13日(金)
開催場所 大樹生命ホール(東京都千代田区)
共催 山形県中小企業団体中央会
福島県中小企業団体中央会

出展事業者の声

株式会社馬淵工業所



商談はもちろん、他の出展者との情報交換も有意義でした。いくつかテーマを提示していただいたお客様があり、早急にフォローしていきたいです。このような機会を作っていただきありがとうございます。

株式会社ダイワ技術サービス

展示商談会に積極的に参加し、自社サービスを広く知ってもらうことが大切と考えています。今回、多くの方に自社をアピールすることができ、有意義な2日間でした。他の出展者の事業内容も大変参考になりました。今後も積極的に出展してまいります。



株式会社宮城化成



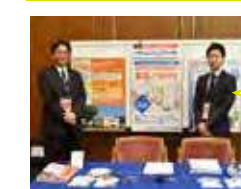
予定よりも多くの方とお話ができ、商談のほか、連携や協力関係構築のご提案もいただきました。内容の濃い2日間となり、名刺、パンフレットも足りなくなりました。

東社シーテック株式会社

出展製品の直接的、具体的な商談にまではなりませんが、使用しているAI技術に関する問い合わせなどがあり、今後の展開に期待しています。



プラスエンジニアリング株式会社



商談としては2社のみでしたが、異業種のバイヤーなど多数の方々に弊社を紹介することができました。今後も、次に繋がる商談会を期待しています。

海外に販路を広げ 日本酒文化を広める



株式会社 新澤醸造店

代表取締役 / 新澤 巖夫

所在地 / 本社：宮城県大崎市三本木字北町63
川崎蔵：宮城県柴田郡川崎町大字
今宿字小銀沢山1-115
TEL / 0229-52-3002(本社)
0224-87-7451(川崎蔵)

事業
テーマ

【平成24年度補正】
未利用資源の果汁化とそれに伴う
リキュール類・ジュース類の製造開発



リキュール・ジュース類の製造は今も試行錯誤を重ねている



新澤醸造店の二大ブランド

株式会社 新澤醸造店 専務取締役 杉原 健太郎 氏

信条

「好きこそものの上手なれ」のように、
日本酒が本当に好きでなければこの仕事はできない

会社の強みは何ですか？



低価格の商品から高価格帯までを
広く展開していること。もちろん低価
格のものも同じ製法、同じ温度管理
を、幅広いお客様に楽しんでいただけるようにし
ています。

使っているお米は大崎市のものですか？



8件の契約農家さんがおり、そこのお
米を使っていますが、どうしても宮城
で作るのが難しいお米は他県の農
家さんと契約しています。未利用資源果汁化も、
そういった農家さんたちとのお付き合いから生
まれました。



蓄積されたデータをもとに酒造りを行っている

「伯楽星」で蔵を復活 そして川崎町へ

1873年創業。一時期経営が低迷したが、現在の五代目社長が経営を継ぎ、2003年に「究極の食中酒」というコンセプトで「伯楽星」を立ち上げた。それが認められ蔵が復活したところに東日本大震災が襲い、それを機に川崎町に醸造所を移転した。ろ過を必要としない天然地下水に恵まれ、その結果より良いものが作れるようになった。昔の職人気質な酒造りから、データ管理による醸造に変化してきたこともあり女性社員が多く、史上最年少の女性杜氏が誕生したことも知られている。



昔と違い社員の6割が女性だ

「食材王国みやぎ」の豊富な果物を リキュール・ジュースに活用

本事業では「食材王国みやぎ」と言われる宮城の豊富な食材から



海外輸出用の小瓶にも迅速に対応できる

トマト、りんご、梨などの果汁をリ
キュール類やジュース類として商
品化することに取り組んだ。

他社に商品化を委託すると加工賃が高額となり、採算が取れなかった。そこで社内でも小ロットの試作開発をするため本事業で機械・設備を導入し、加工賃を抑えて採算性を高め商品化に取り組んだが、原料の安定確保が難しく今も試行錯誤を重ねている。

平成29年度採択では、海外輸出用の小瓶や湾曲した部分のある瓶に対応するラベラーを導入した。海外への輸出が増えており、受注から発送へのスピードを求められる。一升瓶の大きいラベルは既存のラベラーで貼っていたが、小さい瓶の発注は何千何万本単位で一気に動く。小さいラベル貼りは、人の手作業で対応していたが、今後は受注が増えても迅速に対応できる。

販路を海外へ広げ 日本酒の文化を伝える

「海外輸出はアメリカからスタートし、次がヨーロッパ、今はアジアの需要が増えていて、シンガポールやマレーシア、今後はベトナムやミャンマーに広がって行くと思います」と杉原専務取締役。海外の営業では自社商品のアピールだけでなく、なぜ日本酒は冷蔵庫で管理しなければならないかなど、日本酒文化の普及にも努めている。国内の人口減による消費の減少に対応するため海外への販路を広げ、生き残りをかけ品質を第一に、日本酒の価値と文化を広める営業活動を展開している。



酒造教本を見ながら酒造りを学んだ

デジタル化 機械化の その先にあるもの

株式会社 **セイトウ社**

株式会社セイトウ社

代表取締役 / 西牧 潤

所在地 / 宮城県仙台市若林区鶴代町5-66

T E L / 022-783-4411



実験を重ねてたどり着いた適正な糊の量で指示を出す



薄い冊子から厚いものまで
この厚さでもページ抜けが起らない



今回導入した設備。他の製本会社でも持っているところは少なく、普通の糊とPUR糊を併用できるので幅広い製本に対応できる

職人の感覚を数値化し 安定したものづくり

昭和21年の創業当時、市役所や県庁のある二日町や国分町界隈には印刷屋が集まっていた。当社も官公庁の仕事を受け、報告書などのモノクロ印刷を得意としていたが、時代の推移とともにカラー印刷を導入。平成25年度補正のものづくり補助金では、「濃度計の自動制御によるカラーマネジメントの確立」に取り組んだ。カラーの色味の調整は職人技の世界。機械の調整やインクの量の微調整は感覚的なもので、一人前になるのに約3年かかる。それがデジタル化されたことで品質管理も向上し、オペレーターも営業もより自信を持って仕事に取り組めるようになった。

自走式分光濃度計の活用による カラーコントロールの実施

色味の調整はオペレーターの主観頼りのため、多くの時間と大量の試し刷りが必要になる。スペクトロドライブ(自走式分光濃度計)を導入したことで、コスト削減さらに生産効率の大幅なアップにも繋がった。



カラーの色味を画面上の数字で管理する

さらに平成27年度補正のものづくり補助金では、PUR糊を使って製本する機械を導入した。無線綴じ製本に使われるPUR糊は、一度固まるとどんな高温になっても溶けない特殊な糊だ。夏場に高温になる車内に本を放置しても溶けることがない。テキストなどの冊子は、使っているうちにページが抜けたというクレームが起ることが多かったが、このPUR糊による製本ならページ抜けを防ぐことができる。導入後に、理想的に本が開く角度と



色のバランスをデジタル表示で管理・調整

糊の量の実験を重ね、最適な状態にたどり着いた。

品質向上が 社員の意識改革へ

「色の補正もそうですが職人の勘だけではなく、機械を導入し、数値化することで品質が良くなり、社員の意識も変わりました。お客様からの信頼も間違いなく上がったと思います」と西牧社長は語る。これまで外注していた製本の内製化により納期コントロールが可能になったため、急ぎの仕事も請け負うことができるようになった。機械化を進め、新技術を取り入れ、今後は新商品の開発も視野に入れ取り組んでいきたいと考えている。

また、印刷業はどの会社とも付き合える業種だからこそ、攻めの姿勢でものづくりができる会社を目指す企業として奮闘している。



デジタル化で働きやすい環境も実現したかった

事業
テーマ

【平成25年度補正】
濃度計の自動制御による
カラーマネジメントの確立

会社の強みは何ですか？



会社が小さいからこそ、痒いところに手が届くような仕事ができなければいけません。ほかの会社が無理だと言った仕事をスピードを持って取り組み、お客様の信頼を得て行くことが突破口になると思います。

昨年、仙台商工会議所青年部の 会長だったそうですね



その時も「ステップアップ」をキャッチフレーズに掲げました。マグロが泳ぎ続けていないと死んでしまうのと同じで、人も会社も常に上を見て、次のステージを目指すべきだと思っています。

株式会社セイトウ社 代表取締役 西牧 潤 氏

信条 人も会社も常に「ステップアップ」

溶接ロボット導入で顧客にも 社員にも利のある現場に



株式会社佐々木鉄工所

代表取締役 / 佐々木 俊一

所在地 / 宮城県黒川郡大和町吉岡字古館
155-2

T E L / 022-345-2481

事業
テーマ

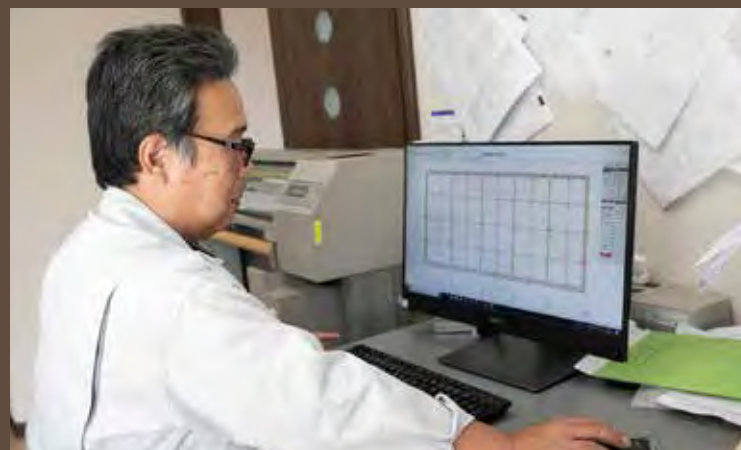
【平成26年度補正】
短納期・低コスト・安全性の高い溶接ロボットの開発



株式会社佐々木鉄工所 代表取締役 佐々木 俊一 氏

信条

人のお役に立ちたい



CADによる図面製作にも力を入れ社員を育てている



機械化を進めることで社員の安全を図っていききたい

会社の強みは何ですか？



鉄骨建築や鋼構造物工事の施工実績が多いこと。そこから得た経験や技術力に新しい設備も導入し、受注を増やしていきます。

日頃心がけていることは



やはり一番は安全です。現場で起こる事故は本当に不注意から起きたものがほとんどで防げるものが多いんです。そのことはこれからも、何度でも伝えていかなければならないですね。

現場の安全と効率化を目指し 溶接ロボットを開発・導入

昭和35年創業の佐々木鉄工所は、鉄骨建築や鋼構造物施工、階段や手すりなどの建築物の組み立て工事を行っている。最近では学校の校舎に耐震ブレースを取り付ける耐震工事を手掛けることも多く、県内に限らず岩手・山形・福島の現場にも展開している。今回の事業で開発・導入した「磁場制御三次元溶接装置」は、スパッタ（溶接作業時の溶けた金属が飛散して粒状に固まったもの）及び有毒ガスの発生を抑制し、複数面の連続溶接加工が可能な制御機能を備えた溶接ロボットだ。このロボットを導入することで、安全性や時間の短縮を目指したのはもちろん、溶接工の不足にも対応することができた。



溶接ロボットの導入で期待通りの結果が得られた

人によってばらつきのあった 溶接品質の安定を実現

溶接ロボットはプログラムの入力で自動的に溶接を行う。人間の作業で発生する溶接の欠陥や品質の揺らぎはほとんどなく効率もアップした。「熱い・暑い」という感覚もないため、鉄板が厚いほど能率が高い。システム面ではワークの形状を3Dで検出し、溶接作業を行えるようにしたり、人間が作業する場合は、溶接する箇所から次の箇所へと面を動かしながらやらなければならない作業も、複数面を自動的に回転させて連続稼働できるようにした。問題になったスパッ



溶接の不良がなくなることが工事の短期化にも繋がる

タも、これまでの人の手による作業ではなく自動的に取り除くので手間がかからなくなった。「重量物を扱う仕事なので、怪我や事故がないよう気を配っており、安全第一です。お客様に安価で短納期に提供できることはもちろんですが、現場の安全性を高めることが出来ました」と佐々木社長は語る。

今後の受注増を想定し 社員の若返りを図る

現在、CAD担当の社員を外部の勉強会に送り出し、育成に力を入れている。他社からもCAD図面製作の依頼が入っており、業務に新たな広がりを見せている。

今後は本事業の開発成果で増加が見込まれる受注に備え、



PCからの入力で溶接が自動的に行われる



ロボットの導入が溶接工の不足も解消してくれる

研削加工技術の 向上で低価格 短納期を目指す

株式会社 株本

代表取締役 / 大友 勝則

所在地 / 宮城県大崎市松山千石字大樽2-2

T E L / 0229-55-2267



株式会社 株本 取締役 経理部長 稲部 剛志 氏

信条 実るほど頭を垂れる稲穂かな



加工途中での製品の着脱が不要になり同時加工が可能になった



寸法精度、面精度ともに研磨加工に限りなく近づいた

事業 テーマ

【平成27年度補正】
代替加工によるリードタイム短縮と
低コスト化の実現

➡ 会社の強みは何ですか？



多品種少量生産で、お客様のご相談
に応じた製品を製造できること。これ
までの実績から、既存のお客様よりご
紹介いただくことや、みやぎ産業振興機構の仲介
等で依頼が来るケースも多くなっております。

➡ これからの課題は何ですか？



研磨と同じ精度が出せるようになった
のですが、お客様とやり取りしてい
ると、やはり研磨が必要という方もい
らっしゃいます。どこまで求められているかの見
極めと交渉が今後の課題です。

最終製品の製造を担う 機械を支える

精密部品の製造をしている会社
で、主にスマートフォン、カメラ、産
業用ロボットなどを製造する過程
で必要な機械装置の部品を主に
製造している。顧客も多業種にわ
たり、一つひとつをオーダーメイド
で造ることがほとんど。注文という
よりも「こういう部品を造りたい」と
いう相談を受けることが多く、その
部品が最後にどういった製品にな
るのかわからないことも多いとい
う。「1個からでも製造する多品種
少量が私どもの強みで、よほどの
ものでない限りはすぐ作れること
が強みです」と稲部取締役は語る。



「こういうものを作りたい」とお客様から
相談を受けることが多い

より高度な内径研削を 自社で行い、納期と外注費を改善

今回の事業で目指したのは、これ
まで外注していた熱処理後の高
硬度な内径研削加工を、社内での
切削加工技術と新たな設備を整え
ることによって、低価格・短納期を
実現することだ。製品の質はもち
ろん、短納期を求める顧客も多い
ため、それに答えることが今後の
業績向上になると考えている。

今回、高硬度の切削を可能とす
るCNC旋盤を導入し、様々な材質
のテスト加工を行い、切削時間、面
精度、寸法精度で予想通りの結果
を得ることができた。当社ではこれ
まで研磨加工は外注しており、約1
週間かかっていた。この機械の導



これまで外注していた高硬度な内径研削も社内に対応できるようになった

入により、社内で研磨と同程度の
精度の加工が可能となり、ほぼ1日
で製造することができるようになっ
た。外注費も約20%のコストダウ
ンも見込める。今後は試作品を造
り、この成果をアピールしていく。

顧客の要望を実現し さらなる受注・収益の拡大へ

「大崎市は製造業の会社が多い
ので、いざとなれば総合的に対応
できるところが強みです」と稲部取
締役。これまでも様々な企業の
ニーズに応え、様々な大きさや、難
削材と言われる他社があまりやら
ないものにも対応してきた。「何か
ありましたら相談いただければ、
だいたいのは対応できると思
います」と自信をのぞかせる。中国

や中東・アジアの進出による競争
が増すなか、今回取り組んだ新た
な加工法でさらなる顧客開拓を目
指していく。



切削時間が長いチップの摩耗が早いことが課題だ



みんなが気持ちよく働ける環境を作っていきたい

ハイブランドのツール導入で 高所での安全性を向上



一ノ瀬興業株式会社

代表取締役 / 一ノ瀬 和馬

所在地 / 宮城県仙台市泉区南中山1-39-1
NAKAYAMAあさのビル4F

T E L / 022-346-0974

事業
テーマ

【平成28年度補正】

足場作業における作業効率向上による
工期の短縮・人的資源の有効活用事業



足場が宙吊りになる現場でも、床が先行してできるので安全に作業が進む



QuickDeck(クイックデッキ)は日綜産業から選ばれた会社だけが持つことができる

一ノ瀬興業株式会社 代表取締役 一ノ瀬 和馬 氏

信条

社員へは「一人一役 全員主役」
自分は「損して得を取る」

会社の強みは何ですか？



面接をする時に嘘がないこと。劣悪な環境なのに安全だと言うところもありますが、うちはQuickDeckを入れたことで安全なので、イベントの仮設テントを設営するなど、お子さんや家族にも見える仕事も行っていきます。

環境改善や仕事以外で力を入れていることは？



うちのユニフォームは仕事が終わったらそのまま飲みにいけるデザインです。夏にはTシャツも作りました。機材センターに、子どもたちのための野球の屋内練習場を作りました。会社の利益を次世代のために使えればと思っています。



組み立てがシステム化されており、従来の足場と比較して熟練工を必要とせず、施工日数も短縮された

若い人材に魅力を感じて貰うため
どう労働環境を改善するか

建設業界は非常に高齢化が進んでおり、さらに新たな若手就労者が減り、労働力不足が続いている。一ノ瀬興業株式会社では以前から人材確保のために待遇面の改善に力を入れ、日給月給制が主流の業界において、いち早く月給制を導入することで、働きやすい給与制度を整備した。一ノ瀬社長は「まだ危険な仕事というイメージがあり、高校にリクルートに行ってもゼロからのスタート。労働環境を改善しなければ人材確保は難しいわけです。現場の安全性確立が他社との差別化であり、ひとつのツールがQuickDeck(クイックデッキ)だったのです」と、導入理由を語る。



人との繋がりが新しい仕事へと繋がっていった

自社だけでなく建設業界
全体のイメージアップのために

QuickDeckは日綜産業株式会社が海外から輸入し、日本で使用できる様改良を加え開発した足場だ。従来の足場は、組立・解体の作業時に高所作業車や単管パイプ上と足元が不安定ななかでの作業が必要であるため、事故が多発することが多い。QuickDeckは常に床の上で施工が可能となり、足元が安定し作業効率・安全性が向上する。さらに組み立てがシステム化されているため、従来の足場と比べて熟練工を必要とせず、施工日数も短縮される。「事故が発生すれば社員に怪我を負わせ、最悪のケースでは命を落とし、現場も止まります。QuickDeckのようなツールを導入すれば安全が確保でき、業界全体のイメージも上がるのではないかと考えました」。



沿岸部での水門の据え付け工事など新しい仕事が広がった



イベント会場等の設営も手掛ける

んだ。それがきっかけで、営業をかけなくても紹介や評判で水門の仕事が入るようになり、今もまとまった数を受注している。

現在は大きく分けてQuickDeckを使った工事、イベント会場や仮設観覧席などを設営するイベント事業部、水門据付工事の3事業に力を入れている。終身雇用を目指す上で社員が安全で、体力的にも安心できる仕事だ。「社員が非常に喜んでやってくれて、こういう面白い仕事を取ることが大事だなと思いました。儲ける、儲けないが先に立つと、絶対にいい仕事は続きません。自分たちがいいと思った仕事をどういう気持ちでやるかが大切なのかなと思います」。

社員が満足する生活ができる
環境をともに作っていく

震災後は水門の工事も手掛けている。当時、工事の手が足りず困っていた会社から声がかかり、やり方を学びながら真摯に取り組

培った技術と 信用・総合力で 受注拡大を目指す



株式会社京浜サプライズ

代表取締役社長 / 富塚 義廣

所在地 / 宮城県角田市梶賀字高畑南342番地
TEL / 0224-63-3511



株式会社京浜サプライズ 代表取締役社長 富塚 義廣 氏

信条

為せば成る、為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり



顧客の要望に応えられる設備を整えた



検査体制も含め精密加工を追求する

事業
テーマ

【平成29年度補正】
精密加工高度化と工程改善の
原価低減による生産用機械器具製造分野
への受注拡大

➡ 会社の強みは何ですか？



多種多様な業種の多角的な営業
で、精密加工だけでなく組立・物流・
納入代行など一貫した依頼にも対
応が可能なこと。

➡ 今後希望する取引先は？



これまで自動車関連が約70%、機械
設備関連が約30%なので、今後は
航空機部品関係や医療機器部品に
も挑戦していきたいと考えています。

顧客からのオファーに 応えるべく設備投資

精密加工業務、輸送用機械器具
製造業務など、製造業から物流・
サービス業まで12業種に幅広く営
業展開している。精密加工の分野
において、これまでは主要取引先
から貸与された設備を使って加工
していたため、今回の事業では独
自の機械を導入し、精密加工高度
化による技術競争力と生産効率改
善によるコスト競争力強化で、生
産用機械器具製造分野への受注
拡大を目指した。具体的には、モ
ーターブラケット同軸度精密加工20
ミクロン以下の管理寸法での
1,000台連続加工の依頼を受けた
ため、それを実現すべくCNCマシ
ニングセンタや測定室に設備投資
を行った。



初めての申請書類は亀谷所長(右)が作成した

さらに高度な「超」精密加工を 目指して

CNCマシニング加工機の性能
を最大限活用するため、加工プロ
グラムでQCD(品質、コスト、納期)
に関する研究を、毎日の生産業務
で試行錯誤しながら、品質安定と
工程改善に努めた。このマシンだ
けでは精密加工寸法を安定できな
いため、公差5ミクロンの検査治具
も独自に開発し、クライアントから
承認を受けた。「超精密加工の世
界では20ミクロンでは笑われてし



フロアの振動を完全にシャットアウトした測定室も整備



1000分の5ミリ以下を実現した検査治具

まうんです。それを5ミクロン以下
で管理できるのであれば『超』を付
けてもいいと思います」と富塚社
長は胸を張る。今回の成果を各方
面に見せたところ、検査や組立な
どの幅広い業務展開との相乗効
果から、別の仕事として精密加工
の図面依頼が結構来ている。今後
は競合他社とのコスト競争に勝
ち、さらに収益をアップさせてい
きたい。

ものづくり補助金で 会社の雇用と未来を守る

今回の事業では、機械だけでな
く精密加工に精通している経験者
も採用することができた。様々な仕
事にチャレンジするだけでなく、加
工技術者の育成強化を図り、精密
加工のトップメーカーを目指した
と考えている。「お客様から、京
浜サプライズに相談・依頼してみ
るかと言われる企業にしたい」と富
塚社長。実は平成30年度のものづ
くり補助金の採択も受けた。加工
機械をもう1台と測定器を充実させ
てさらに上を目指す。

「補助金という大切なお金を活
用させて頂き、雇用を守り、会社を
継続させていくことが私の一番の
考えです」。



平成30年度の補助金でさらなる飛躍をめざす

シニアがいつまでも 元気でいられる街づくり

スポーツショップ マツムラ

有限会社
スポーツショップ マツムラ

代表取締役 / 松村 善行

所在地 / 宮城県石巻市中央3-6-6

T E L / 0225-95-2923

事業
テーマ

【平成29年度補正】
今後増加する中高年を対象とする
「心と体をサポート」するシステムの構築



有限会社スポーツショップマツムラ 代表取締役 松村 善行 氏

信条

想像しないと創造力は生まれない

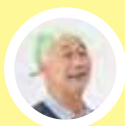


転倒率を下げるため足首や指まわりを鍛える



夢中になると時間を忘れてしまうという

➡ 会社の強みは何ですか？



競技指導歴も長く、自分自身スポーツをやってきたのでシニア層にふさわしい設備、トレーニングメニューを提供できることですね。和やかな雰囲気が続けただけのようやっています。

➡ 石巻はスポーツが盛んですね



ラグビーは高校の部活やクラブチームがあるし、日本製紙の関係でアイスホッケーも盛ん。剣道も強いですね。私もスポーツ競技をやってきたことで知られているので、ハードな運動をやるジムと思われるのかもしれません。



血圧や体重・体脂肪を管理し、日常動作に繋がる運動に取り組む

運動習慣のなかったシニアが
楽しめる空間づくりを

シニア専用ジムスポーツクラブとは縁遠い世代には気になる施設だ。1972年にスポーツショップとして開業した。東日本大震災の津波で店舗が被災し、松村代表は仮設住宅などのコミュニティづくりにも携わった。震災後の石巻は人口が減り、特に若い世代と子どもたちが減っている。そこで店の再建にあたり、これまで運動習慣のなかった中高年が楽しめる空間を作り、交流を図れる場を提供しようと考え、ものづくり補助金を使ってフィットネスマシンを購入。石巻専修大学の教授からトレーニングの原則や水分摂取、疲労、肥満など健康に関わる講義を受け2019年2月にジムをオープンした。



シニアの体力づくりに適したマシンを揃えている



震災直後に子どもたちのために作ったボルダリングは新店舗でも人気だ

街が活性化し、介護予防にも
繋がる健康づくり

導入したマシンは、日常動作・日常生活に繋がる多関節運動ができ、危険防止に十分配慮されたものを選んだ。また月2回、トレーナーによるシニアのためのストレッチや脚力強化を目的としたプログラムを実施している。「スポーツをやってきた人は今もジムに通っているんですが、そうでない人は退職後動かなくなって足腰が弱っていくんです。そういう人たちに運動して貰うことが狙いです」と松村社長は語る。初めてスポーツジムに行くというハードルを、いかに超えて貰うかが課題だ。シニアの健康づくりはもちろん、介護予防にも繋がり、元気なお年寄が多いほうが街も活性化すると考えている。

地域再生のための
コミュニティスペースとして

「今度は股関節の内側を伸ばしていこうと思います」「〇〇さん、ちょっと痛いですか？」トレーナーの声が響く。シニアの運動は筋肉を付けるというより、ストレッチをきちんとやって、筋肉を維持していくことが大切だ。もちろんシニアに限らず、ここには大掛かりなボルダリングの設備やスラックラインも揃っている。石巻地域の要介護率の低減を目指した事業モデルとして、また地域再生のためのコミュニティスペースとして運営していきたいと考えている。石巻で生まれた人たちがここで暮らし、一生涯、楽しい日々をここで送って貰いたい。それが松村社長の願いだ。



元気なシニアに街に出てもらい活性化に繋げたい

40年間無添加に こだわり、食の安心 安全を守る

株式会社 高橋徳治商店

株式会社高橋徳治商店

代表取締役 / 高橋 英雄

所在地 / 宮城県東松島市大塩字緑ヶ丘4-3-16

T E L / 0225-98-8485



株式会社高橋徳治商店 代表取締役 高橋 英雄 氏

信 条 想いをつくり、想いを売る会社



毎日現場と事務室全員で試食をして品質を管理する



機械化でできるだけ人手不足に対応する

事業
テーマ

【平成29年度補正】
安心・安全を供給する無添加製品に
特化する事業の生産性向上計画

➡ 会社の強みは何ですか？



開発型であることです。無添加もただ添加物を外すことではなく素材を活かすということなので、基礎研究からやっています。

➡ 現在どの程度人手不足なのでしょうか？



被災地の人手不足は全国平均から見ても深刻で、8生産ラインの稼働率は平均2.5生産ラインです。人が足りず入って来る仕事も断わらざるを得ない場合もあります。



重なった製品を整える6軸多関節ロボット

震災からの再建—— 心の拠りどころとなる場所に

震災で石巻にあった3工場が被災し、社員79名全員を解雇した。移転も含めて再建・再開について、自分やスタッフ、そしてうちの会社がこの世の中で必要だったのかと考えた。ここ東松島市に工場を再建する際、20数名の社員が戻って来てくれた。社員たちにとって心の拠りどころになる場所を作りたかった。震災前に15億あった売り上げは現在約5億6千万円。40年間ずっと、安心安全な製品を作ってきた。無添加の基礎研究の膨大な資料が入ったPCやサーバもすべて流されたが、データを再構築している。無添加食品に関しては一番になると思っている。

単純作業にロボットを導入し 社員を活かす

本事業では雇用確保が困難な状況から発生する人手不足を解消すべく、付加価値の少ない工程にロボットを導入して生産効率の向上を図った。揚げかまぼこのラインから出てきた重なっている製品の整列作業を、これまで2名の作業

員が行っていたが、ここに6軸多関節ロボットと画像処理ユニットを組み合わせた整列装置を導入した。これにより単純作業を行っていた2名をより付加価値を生みやりのある仕事に移行できる。現在の取引先は全国の生活協同組合、学校給食、量販店や外食産業などだが、この効率化で照会の来っていたコンビニ業界との商談も始めることになった。



2名分の作業を自動的にこなす



整列させないと不良率が15%程度発生する



被災地に必要とされる会社になりたい

地域経済の牽引役として 伝統産業を守る

無添加はもちろん、卵や塩、味噌やみりんなどの調味料にもこだわり、良いものであることはもちろん、例えば遺伝子組み換え原料不使用、製造工程の開示などの裏付けもきちんと取っている。

2018年3月には敷地内に野菜加工工場を建設した。震災後に増加した引きこもりやニートの子どもたちを雇用している。「ここを見学に来ると、ほとんどの子がここで就労体験したいと言ってくれます。作業も創意工夫し、新しい仲間が入ってくればきちんと挨拶から教える。そういう心の居場所にしたかったんです。そして被災地で必要とされる会社になろうと思い、ここを作り上げました」と高橋社長は語る。うちの会社は世の中に必要だったのか？の答えをここで探っている。

インフラ整備で 地域の発展に貢献する



仙南生コンクリート株式会社

代表取締役 / 大沼 毅彦

所在地 / 釜房工場: 宮城県柴田郡川崎町大字
支倉字中原裏山36-1

T E L / 0224-86-2111

事業
テーマ

【平成29年度補正】
生産プロセスの改善による
生コンクリート需要環境変化への対応実現



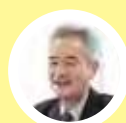
仙南生コンクリート株式会社
執行役員 釜房工場長 佐藤 栄樹 氏

信条 常にお客様の目線で、お客様本位で



今回導入した練り混ぜミキサ部分

会社の強みは何ですか？



仙南生コンクリート株式会社1社でなく、サカモトグループとして「地域との共生」を理念に掲げて動いていることです。その情報量や地元建設会社との繋がりも含めた総合力があります。

施設が大掛かりなので故障すると大変ですね



生コンプラント全体を変えると1億5千万円くらいかかるので、今回は生産プロセスの一部変更という形で対応しました。練り混ぜミキサ部分が故障すると交換部品が受注生産なので、操業中断の可能性もありました。ものづくり補助金で導入できて良かったですね。



事務所のモニターで生コンクリートや敷地内を管理する

「地域への貢献」「地域と共に生きる」グループの一員として

林業や住宅、不動産、建設資材や保険などを扱うサカモトグループの一員である当社は蔵王と川崎に工場を持ち、この釜房工場は釜房ダム建設のために1968年に釜房産業株式会社として設立され、現在は生コンクリートの製造販売を行っている。仙台市、名取市、川崎町を供給エリアとしているため、震災後のピーク時だった2013年には供給が間に合わないほどのフル稼働だった。施設の老朽化に伴い、生コンクリートプラントの中核となる練り混ぜミキサ部分の交換を計画していたところに、金融機関からの紹介で本事業を知り応募、補助金を活用しての施設となった。



コンクリートの強度を検査する

になり、受注拡大の基盤を整備することができた。また仙台地区においても高層建築物やより複雑な構造物が増加する中、高流動コンクリート、高強度コンクリート、超高強度コンクリートなどの特殊コンクリートの製造も可能になったため、対応力のある工場として営業面でも積極的にPRすることができるようになった。今後は仙台市内の高層ビルやマンションへの納入エントリーも可能になるので、さらに価値のある仕事を受けていきたい。

生産量が倍増、さらに特殊コンクリートの供給も可能に

この生産プロセスの改善により、従来比で時間当たり生産量が約60㎡増加し、これまでの約2倍になったため、今後の厳しい需要環境下にあっても安定した受注を実現し、さらには進行する大量打設、複数現場需要等への対応も可能



ミキサに投入する材料を運ぶ

今後予定されている社会インフラの整備に貢献する

「今後は東北大学青葉山キャンパスに国が推進する次世代型放射光施設の設置がほぼ確実になっていますし、国道286号のバイパス工事も2027年までの事業です。ほかにも名取川水系の川内沢ダム建設が計画されていますので、コンクリートの需要拡大が見込めます。ミキサ部分の入れ替えでこれまで発生していた定期的な部品交換や修繕発生も最少化でき、安定した操業が可能になったので、そういった大量打設や特殊コンクリートの需要が見込めるプロジェクトの受注に積極的に取り組んでいきたい。」と佐藤釜房工場長は語る。



バブル期の賑やかな現場も見てきた

白石伝統の 温麺の製法を 機械で再現



株式会社きちみ製麺

株式会社きちみ製麺

代表取締役社長 / 吉見 光宣

所在地 / 宮城県白石市本町46

T E L / 0224-26-2484



株式会社きちみ製麺 代表取締役社長 吉見 光宣 氏

信条

温故知新



生地をまとめる自動麺圧延設備



上品な舌触りともっちりとした歯ごたえが特徴

事業
テーマ

【平成29年度補正】

高品質と低価格を両立した
新たな白石温麺の開発及び生産体制確立

➤ 会社の強みは何ですか？



温麺専門店としての品質とブランド力です。だからこそむやみに安くするのはなく、良いものをきちっと届け
ることが大切です。

➤ 機械の導入で苦労・工夫した点は？



機械が大きい壁を抜いたり床を補強したりしました。うちの温麺に合わせ、より品質を上げるために、現在もメーカーと一緒に機械の調整を続けています。



足踏みしたものを細く整え機械を使って小引する

片倉小十郎が治めた
白石の伝統文化を受け継ぐ

江戸時代よりおよそ400年受け継がれる白石温麺は、油を使わない伝統製法で身体に優しく、子どもからお年寄りまで食べられる白石の名産品。白石温麺の製造には「手延べ製法」と「機械製法」の二つがあり、明治時代からの長い歴史を持つきちみ製麺では、手延べ製法でしか出すことのできない白石温麺の美味しさにこだわっている。職人の手で伸ばされる温麺は、表面が滑らかで上品な舌触り、そしてもちりとした歯ごたえが特徴だ。その一方で生産に多大な労力と時間がかかるため、低コスト・高品質な状態で商品を提供できない状態が続いていた。本事業では手延べ製法の生産技術を再現できる最先端設備を導入し、これまでの手延べ以上の美味しさを実現する開発を試みた。



引き延ばす長さや速度を数値で管理



温度湿度調整で季節を問わず安定した品質管理

手延べ製法でしか作れない
温麺の品質を再現

麺生地をまとめる「足踏み」と同じ効果をもたらす、複数のローラーを持つ自動麺圧延設備で圧力をかけることでコシが強く弾力のある、滑らかさと食感の良さを実現した。次に麺を引き延ばす長さや速度を数値入力するだけで、均一の細さで小引作業を行う自動小引設備で6人の作業が4人でできるようになった。さらに従来手作業で行っていた麺分けを自動麺分設備で行い、効率が上がったのみならず麺が外気に触れる時間を短くし、作業中の経時変化を防ぐことにも繋がった。そして製麺用の温度湿度調整機も導入し、季節や環境に関わらず、常に麺の管理に最適な状態を保ち、品質の向上・安定を実現した。



伝統を守りながら新たな工夫もしていく

地域経済の牽引役として
伝統産業を守る

設備を導入したことにより、1日の加工上限が小麦粉1袋(25kg)が4~5袋だったのが6袋まで加工できるようになった。今後は8袋の加工を目指している。「機械製法より値段が高いわけですが、手延べの美味しさはお客様にはきちんと評価していただいています。だからこそ品質管理を大事にして、良いものをきちんと届けて行きたいですね」と吉見社長は語る。地域の経済の疲弊は地場産業への影響が大きい、やはり地域を引っ張る企業でありたいと考えている。



人のため未来のために ドローン人口を増やす



株式会社東北ドローン

代表取締役 / 桐生 俊輔

所在地 / 宮城県仙台市泉区黒松1-9-9
丸栄黒松コーポ101

T E L / 022-765-1421

事業
テーマ

【平成29年度補正】

風力発電施設や送電線等の点検を
無人航空機（ドローン）で行うサービスの展開



風力発電施設点検用のドローンとカメラ



風力発電施設の点検は、高所作業で危険が伴う

株式会社東北ドローン 代表取締役 桐生 俊輔 氏

信条 金はないけど大義はある

会社の強みは何ですか？



現場の方々と仕事をさせていただくことで、ドローンに詳しい我々と産業利用を行う企業や団体と一緒にって技術や利用法を生み出していけること。今後は風力発電だけでなく、様々なインフラへ広げていける仕事です。

仕事のやりがいを教えてください。



まだ世の中にないものを、今やっているんだと感じていることです。ドローンはまだ危ないとか悪者扱いも多いですが、それでも可能性を求めて仕事に繋げて貰ったり、反響があるとやっていて良かったなと思いますね。

これまで見たことのない 映像との出会い

創業は2016年。広告の仕事をしてた時にドローンと出会い、その空撮のクオリティに可能性を感じてスタートした。メインの事業は、ドローンを仕事に導入するためのコンサルティングと育成事業。ドローンの販売から操作方法、飛行許可の申請方法の指導など、ドローンの普及を幅広く手掛けている。ビジネスでのドローンの活用について、相談に乗り、各業界の専門家の話を聞くうちに、土木系や産業系の現場と関わるようになった。

技術の進化と知恵で 現場のリスクを回避する

きっかけは創業まもなく、風力発電設備のブレードの点検や保守を人が高所作業で行っていたと聞いたことだった。高速で回転しているブレードに木の枝や砂などが当たると劣化が進み、また頻繁に落雷するため定期的な点検が必要になる。さらにそういった高所作業を担う人材の高齢化や人材不足が問題になっている。そこでドローンを活用することにより、点検作業



ブレードから15〜20m離れた位置から撮影する。より人の目に近い映像を得るために、操作技術を磨いてきた



人との出会いから、新しい使い方を生み出した

のリスクとコストの低減と効率化が図れると考え、現場に足を運んで研究・開発を進めてきた。

ものづくり補助金で購入したのは、強風時でも安定した飛行性能があり、GPS搭載によりホバリング精度が非常に高い産業用のドローン。人の目に近い点検ができるようズームと遠・近の赤外線カメラを搭載している。夜間の点検にも対応可能だ。これで施設の初期点検を行い、撮影された膨大な画像データは、風力発電施設の点検・補修を手掛ける専門事業者が内容を



ドローンに関わる人や企業を増やすことも目標のひとつ

解析・評価し、カルテを作成して顧客へ納品される。「3年間現場と一緒にやってきたからこそできること」と桐生社長は振り返る。

未来のためにドローンを もっとあたり前のものに

今年3月末時点での全国の風力発電施設は約2,250基。2023年頃までに約8,000基に増えるという。人力での点検は1日1基程度だが、ドローンを使えば60〜90分程度で撮影ができ、コストも3分の1に抑えられる。「若い人たちにもこういった現場での仕事が楽になるよう、お手伝いさせて貰っています。もっとドローンを当たり前に使っていく世の中にしたいですね」。



ドローンスクールの講師も引き受けている

白石から 高付加価値の デザインを送り出す



MAKE DO PIERROT

株式会社メイクドゥピエロ

代表取締役 / 磯部 任夫

所在地 / 東京都世田谷区松原2-37-15 B City Building
明大前4F

白石工場 / 宮城県白石市東町2-6-12

T E L / 03-6304-7831 (東京) 0224-25-1041 (白石)



株式会社メイクドゥピエロ 取締役 熊谷 文子 氏

信条

洋服を作ることが好きな人間と、
美と技術を追求していき、共に幸福になる



マーキングデータをPCから送り生地を投影する



TPS縫製技術で他社との差別化・受注を目指す

事業
テーマ

【平成29年度補正】
婦人服製造での新縫製技術
(布帛製品 TPS縫製)の確立による
高付加価値製品量産の実現

➡ 会社の強みは何ですか？



知り合いが多く繋がっているので、
何でもやっていけるし、できるという
こと。工場の横の繋がりを作っていこ
うという話もあります。

➡ 設備導入で苦労したことはありますか？



千鳥縫いマシンは糸調整が慣れるま
でが難しいので、マシンメーカーの方
やこのマシンに慣れた本社工場長や女
性職員が研修を行っています。加減がやや手仕
事に近いものがありますね。



手間のかかる複雑なパーツや薄い布もスピーディ裁断していく

海外縫製品との競争に勝ち 工場を守るために

白石工場ではジルスチュアート
などの服が次々と縫い上げられて
いた。東京本社が受注した製品を
ここで作っている。国内の縫製工
場が減っている。アパレルからの
大きな仕事が、人件費の安い中国
やベトナムに流れている。資金の
ある中国では最新の機械を揃える
一方で、仕事が減った日本では設
備投資できない悪循環が起きている。
その海外縫製品との競争が激
化しているうえ、縫製スタッフも高
齢化している。そういった課題解決
のため、他社にはない新縫製技術
を確立して、アパレル企業側から
選ばれる工場を目指そうと考え、も
のづくり補助金に応募した。



お客様のご希望を丁寧に拘っていききたい



千鳥マシンに特殊なアタッチメントを装着して縫っていく

TPS縫製技術を布帛に生かし 新しいデザインを

今回、2台の千鳥縫いマシンと積
層式自動裁断機(CAM)を導入し
た。このマシンで生地の手と端を
突き合わせるTPS縫製ができる。
通常の縫い合わせでは縫い代が
必要で厚みを感じるが、このTPS
縫製はフラットな状態で仕上がる
ため、高級感のあるすっきりした服
ができる。伸縮性のあるカットソー
やスポーツウェア、また縫い目がご
ろごろしないため子ども服などにも
使われている。この縫製技術を
ニットではなく、他社がまだ開発し
ていない布帛で確立し、それに適
したデザインを提供することが目
標だ。この縫製にはより正確な裁
断が必要になるため、合わせて裁
断機も導入した。

生産効率をアップし選ばれる 工場を目指す

「これまでハンドナイフで半日か
けて裁断していたものが、CAM導
入でCADから送られるマーキング
データを投影し、自動的に裁断す
るので2時間で済むようになりました。
その間にほかの仕事もできる
ので便利です」と熊谷取締役。
TPS縫製技術導入でメーカーから
その縫製方法を活かした仕事も入
るようになった。下請け体質が抜け
ず、なかなか条件交渉の主導権も
取れなかったが、工場としていいも
の、面白いものができることと認めら
れれば、次の仕事に繋がっていく。
「指示どおりに当たり前のことをや
るだけでなく、何か新しいことを
やっていかないと生き残れないん
です。今回はいいタイミングで機械
を導入できたと思います」。



今後は若手社員の採用・育成を予定している

パッケージに 地域の課題や未来を託す

SMASH 有限会社スマッシュ

代表取締役 / 荒木 賢一朗

所在地 / 宮城県仙台市宮城野区中野字神明
108

T E L / 022-387-0721

事業
テーマ

【平成29年度補正】
パッケージの最適ライフサイクルを実現する
精巧な抜き加工工程の構築



機械の真価を引き出すため、紙の材質の知見も深めていく



会社の仕事を、地域の方々や子どもたちにも見て貰いたい

有限会社スマッシュ 代表取締役 荒木 賢一朗 氏

信条

楽しく仕事すること
楽しくなければ続かないし、限界を超えられない

➡ 会社の強みは何ですか？



「デザイン」と「パッケージの構造設計」の双方に精通したデザイナーが
いるので、クライアントとの打ち合
わせで、クライアントが思い描くイメージを形
にすることができます。

➡ 仕事をする際に心がけていることは？



情熱を持って仕事をする事です。ね。
また企業理念でもあるのですが、社
員も私も感性を磨き、創意工夫して
取り組んでいます。デザイナーのアイデアを引き
出すために、私も前職を生かしてコピーを考える
こともあります。

商品を引き立て、魅力のある
パッケージを提案する

駅のお土産売場に並ぶ蒲鉾の
詰め合わせや銘菓。様々な色や形
のパッケージの美しさや可愛らし
さも、お土産を選ぶ時はちょっと気
になる。

有限会社スマッシュは、そのパッ
ッケージ製造に特化した会社だ。「ス
マッシュが作ったパッケージの商品
は売れるというお客様の声をいた
だくのは、嬉しい限りですね」と
荒木社長。大学進学で仙台を離
れ、東京の出版社で書籍の編集に
携わった経歴を持つ。デザイナー
やライターとチームで仕事をする
機会に恵まれたことが、今のパッ
ッケージ作りに生きていると語る。



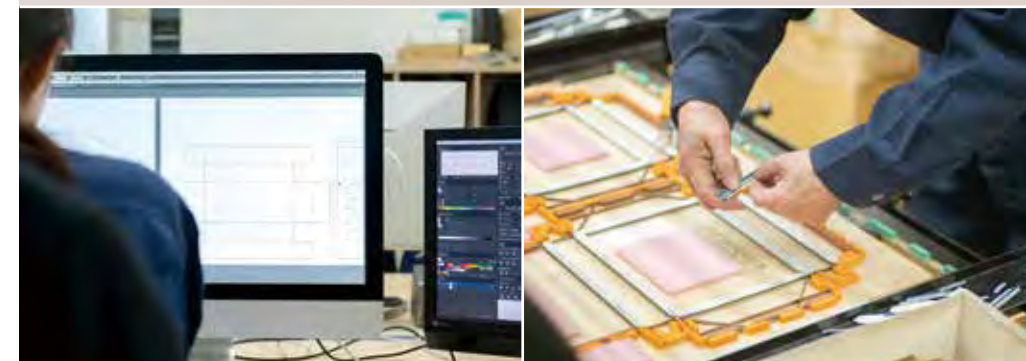
パッケージを通してクライアントの課題を
解決していきたい

デザインとパッケージの構造を
熟知する会社ならではの設備投資

パッケージは、板紙と呼ばれる
やや厚手の紙を加工して作られ
る。今回導入した機械で、より精密
な打ち抜き加工としっかりとした折
りスジを入れることが可能になっ
た。これまでは使いやすく、きれい
なパッケージを作成できれば十分
だったが、最近は環境に配慮する
ことも重要になってきた。そこで
パッケージがそのライフサイクルを
全うし、廃棄される場面も考え、誰
にでも崩しやすい設計を考えてい
る。それを実現するため、この機械



Copyright 株式会社長門屋本店 All Rights Reserved. Designed by 有限会社スマッシュ



デザインとパッケージの構造設計を知る会社ならではの提案から生まれる商品たち

の正確さが活かされている。

東北の企業が届けたい想いや
地域の文化を新しい形に

「これまでは割と簡素な造りの
パッケージが中心でしたが、この機
械は薄紙にも打ち抜き加工ができ
るので、先日、イベントで子どもた
ちが付けるお面の受注が決まりま
した。打ち抜きが精密なので、子ど
もたちが安心して付けられます。こ
れからは販促物などもクライアント
に提案していきたい」という。社内

には「おいしい東北パッケージデ
ザイン展」で受賞実績があるデザ
イナーもいる。これまでも地域文化
を共につくることをキャッチフレー
ズにやってきた。パッケージだけで
なく、子どもたちや外国人に地域
の文化を伝えるため、伝統芸能の
装具を紙器で再現したこともある。
「やっぱり地元・東北を盛り上げて
こそと思います。パッケージを通し
て伝えたいことがありましたら、ぜ
ひお声がけ下さい」。



より精密でスピーディーな加工が可能になった



社外のプロとも協業し、より良い商品を作っていきたい

「サンセラ」製造の効率化を受けて工場を増設



東北セラミック株式会社

代表取締役社長 / 清野 嘉幸

所在地 / 宮城県亶理郡亶理町字江下111

T E L / 0223-34-6817



東北セラミック株式会社 代表取締役社長 清野 嘉幸 氏

信条

できない理由を言うのではなく
できるためにどうするか考える



長尺乾燥機で部屋の湿度に関係なく乾燥が可能になった



半導体や電子部品などの製造に合ったセラミックを加工する

事業
テーマ

【平成29年度補正】
高通気性燃成セッターの多量生産と
高品質を目的とした生産設備の開発

会社の強みは何ですか？



「これしかできない」ではなく、「まずはやってみます」と積極的にチャレンジしていくこと。それでお客様に「何かしてくれそうだな」と信頼していただくことが第一ですね。

会社の売上増に向けて必要なことは？



取り引き先の要求に応じて製品を製造するので、技術・製造と営業が両輪になって強くなっていくのが理想ですね。

高通気性焼成セッター「サンセラ」の品質向上と増産のために

半導体や電子部品などを製造する設備に使用するセラミックを製造販売している。液晶や有機EL、電子部品などの需要拡大に伴い、それらを焼結するセッターの需要も増えている。東北セラミック株式会社が提供する高通気性焼成セッター「サンセラ」は、セラミックを通気性の良い網目状の板に成形した製品で、製品を宙に浮かせた形に近い状態で焼成することができるため、優れた脱脂性が特徴となっている。主に液晶の透明導電膜を作る電極を焼き固めるために敷く板として使われている。この製品は主に女性社員が手作業で製作してきたが、需要の拡大に伴い多量生産時の品質バラツキや作業者の負担が課題になった。そこで本事業を活用し、長尺乾燥機とエアブロー装置を導入した。



セラミックスリラーが飛び散らず作業者にも安全

スリラーを吹き落とす手の動きをメーカーと共に再現

サンセラは3,600mm×420mm程度の基材にセラミックスリラーを塗布・エアブローし、自然乾燥させる。乾燥は従来室内の台の上に置いて風をあてて乾燥させていたが、部屋の湿度が高まると品質的に問題が出ていた。長尺乾燥機内



製造するセラミックは多種多様。イタリアのブランドのノベルティも



機械内で自動的に均一にエアブローする

で乾燥させることにより、20%程度だった不良率を4%に大幅軽減することができた。また余分なスリラーをエアーで吹き落としていく作業も、メーカーと開発を重ねてより人の手作業の動きに近い機械の操作を再現した。その結果、導入前は960枚／月前後だった生産能力は導入後は1350枚／月となり生産効率は140%増加した。

工場を増設し「サンセラ」のさらなる増産を目指す

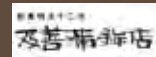
今後は生産の主力製品であるサンセラの生産を現在の2倍に増産し、求められる需要に対応するために工場を増設する。工場は

2020年秋に稼働する予定だ。「私たちの作るものはお客様の要求に応じたオーダーメイドがほとんどです。サンセラと同じ製品は世の中にはないので、今後は展示会などでお客様に知ってもらい、一緒にその使い方を模索してビジネスチャンスを広げていきたいですね」と清野社長は語る。すでに韓国や台湾の市場にも供給しているので、海外にもさらに目を向けていきたいと考えている。



展示会などを活用しビジネスチャンスを広げたい

健康志向の食卓に 新しい蒲鉾を届けたい



株式会社及善商店

代表取締役 / 及川 善祐

所在地 / 宮城県本吉郡南三陸町入谷字桜沢
124-1

T E L / 0226-46-2048

事業
テーマ

【平成29年度補正】
低塩無添加の球形状の
新しい水産加工ねり製品の開発



全国蒲鉾品評会「農林水産大臣賞」を受賞した看板商品



2017年に再建したHACCP対応可能な新工場

株式会社及善商店 代表取締役 及川 善祐 氏

信条 「温故知新」「一球入魂」

➡ 会社の強みは何ですか？



地域の素材、特にホヤ、タコ、ホタテといったものを組み合わせた美味しい蒲鉾を作る自信があること。それに「南三陸」という新鮮な感じのするブランドですね。



➡ 売上が今期で震災前を完全に突破
これからが楽しみです。

そうですね。6代目になる専務がいますし、現在小学5年生の家督孫に、小学校入学時に将来何になりたいか聞いたら「男の子はパパと一緒に働くもんだよ」と言われました。私と息子が働く姿を見ているんですかね。嬉しいですね。



補助事業で導入した包あんロボット。会社の働き方改革にも繋がった

南三陸に復帰する意志と夢
新工場でゼロからのスタート

明治13年に創業し5代続いている南三陸の蒲鉾屋だ。笹かまぼこ、揚げかまぼこ、結婚式などで使う細工蒲鉾、板かまぼこ、鳴門巻きにカステラ蒲鉾などを生産しており、笹かまぼこが生産・売上の65～70%を占めている。以前の工場や店舗が海から200mの場所にあったため、東日本大震災の津波ですべて流された。しかし2011年9月に登米市に仮設工場を建設し、2017年6月1日に南三陸にHACCP対応可能な工場を再建した。2019年12月には、縁あって仙台駅2階の土産物店のテナントに入る。震災前の売上に届くのもう少しだという。

子どもや高齢者にも食べやすい
ヘルシーな蒲鉾を食卓に

美味しい蒲鉾を作ることは自信がある。その技術を生かし、これからの展開を考えた時、無添加・低塩分・低糖分の新商品の開発を考えた。魚肉は低カロリー・高たんぱく質なので、蒲鉾は最適の食品である。お土産などでたまに食べるのではなく、常に食卓に上り小



練り込む素材を変え、新しい商品を生み出す



南三陸名物のタコを練り込んだタコボール

な子どもや高齢者に好まれ、離乳食や介護食にも利用可能なソフトな食感の製品を目指した。蒲鉾のすり身調合の要として使われている塩の量を抑え、デンプン・水分等の配合率の最適化により、糖分量を抑えながらもふわふわの食感を保つすり身の調合に成功した。そして補助事業で導入した包あんロボットで、これまでアイスクリームのディッシャーを使っていたボール型の成形を自動化した。

南三陸といえばタコ
地域の素材を様々な蒲鉾に

想定していた食感や柔らかさを実現し、現在子どもや高齢者に食べやすい大きさを模索している。また、家庭の食卓や介護施設で食べてもらえるよう、業務用や宅配サービスの販路を検討中だ。その応用品という形で、現在「タコボール」

「チーズボール」「ひじきボール」などの球型の蒲鉾を販売している。この開発を牽引した及川社長は語る。「何もなくなくなったところから、昔の技術を持って未来へ走る。南三陸というだけで新鮮な磯の香りがする製品を、この会社や地域の未来のために送り出していきます。『南三陸の海の幸に秘伝の技をこめ、未来に繋げる』という感じですね」。



この会社が地域の推進、未来に向ける礎になる

みやぎものづくり
FILE. 16

医療に環境、そして 社会の役に立つ ものづくりを



ヤグチ電子工業株式会社

取締役社長 / 佐藤 雅俊

所在地 / 宮城県石巻市鹿又字嘉右衛門301

T E L / 0225-75-2106



極小チップやBGAを1台で搭載できる



小ロットの生産品を得意としている



持ち込まれた開発依頼にも、事務手続きがないので迅速に対応できる

世界初のスマホ接続型 放射線測定器を開発

ヤグチ電子工業はSONY創業者盛田昭夫氏の支援により、ウォークマンの製造拠点として昭和49年に設立。現在は精密電子機器の設計製造技術を生かし、その7割がODMの受注生産、3割が自社製品および大学などとの開発品を手掛けている。自社製品ではスマホ接続型の測定器、特に眼科関係の医療機器が多い。福島原発事故直後に慶應義塾大学と共同開発した世界初のスマホによる放射線測定器「ポケットガイガー」は10万台を出荷し、日本気象協会の支援を受けた大気汚染測定器「ポケットPM2.5センサー」は、屋内での薪を使った調理で呼吸器疾患が問題になっているアフリカのルワンダで、環境改善のための実証実験に役立っている。



ポケットガイガー(左)とポケットPM2.5センサー(右)

になる、自由な気風や風通しの良さがヤグチ電子工業の良さだ。

国境を超えて注目される技術と アイデアで勝負する

「石巻から世界へ」をモットーにしている。ものづくり日本大賞経済産業大臣賞を受賞した小児弱視訓練器の「オクルパッド」の実証実験を、JICAの事業で今年からインドで始めた。自社開発の医療機器で、8歳まで治療しないと一生の病気になる弱視の治療を、子どもたちにゲーム感覚で楽しみながら受けてもらえる訓練器だ。石巻で生まれたものづくりが世界へ広がっていく。「ものづくりをする会社」というベースは残しつつ開発力を上げ、様々な機関と組みながらこれからも良い製品を世に出していきたいと考えている。



小児弱視訓練器「オクルパッド」



先代の社長が自由人だったと佐藤社長

顧客の「こういうものを作りたい」 に迅速に答えるために

今回の補助事業では、高い利益率が見込める医療・環境領域においても基盤に搭載する部品が小型化しているため、それに対応できる機械を導入した。これによって0402サイズとさらにその下の0315サイズの極小チップや、大型IC/LSI/BGAの搭載が1台で可能になった。1月にこの機械を導入し、大学や研究機関など、これまでも開発依頼やODM製造依頼が寄せられた顧客に対してその旨アピールしたところ、試作の要望が少しずつ増えている。「ほかの会社では無理なものも、あそこならさっと作ってくれと言われていたようです」と佐藤社長は語る。「こういうものを作りたい」という想いが形

事業
テーマ

【平成29年度補正】
医療・環境領域における高付加価値
デバイスのODM～販路開拓支援事業

会社の強みは何ですか？



オープンソース、オープンイノベーションという形で情報を出して、様々なところと協力していくところ。
「オープンでフェアな企業活動」が企業理念です。

人材確保に苦労はありませんか？



今年は募集もかけていないのに、会社のHPを見て地元の工業高校からひとり来ました。頑張れば自分の作りたいものを作るなどの、会社の気風に惹かれたようです。

ヤグチ電子工業株式会社 取締役社長 佐藤 雅俊 氏

信条 正直に、何でもかんでも包み隠さず

次世代BDFで 脱炭素社会を目指す

chida

有限会社千田清掃

代表取締役 / 千田 信良

所在地 / 宮城県大崎市古川狐塚字西田77
TEL / 0229-27-3151



有限会社千田清掃 代表取締役 千田 信良 氏

信条 「ご縁に感謝」
「世のため・人のため・地球のため」

事業
テーマ

【平成29年度補正】
減圧蒸留方式導入によるバイオディーゼル燃料の
高品質化及び生産効率の改善とCO₂削減



BDF蒸留装置は1日400リットルの製造が可能だ



食堂や食品工場から集めた廃食用油をここで精製していく

➡ 会社の強みは何ですか？



自家発電設備とBDFの備蓄、さらに
プリウスのプラグインハイブリッドも
あるので、災害時にもエネルギー供
給ステーションになれることです。

➡ 廃食用油はどのように使われているのですか？



NTTさんの社員食堂の廃食用油は
リサイクルして高所作業車の燃料とし
て使って貰っていますし、高速道路
SAのレストランの廃食用油は、NEXCO東日本
さんの車両に使って貰っています。



BDFとグリセリンを分離し、自社の分析室で成分測定を行う

使用済みの食用油を
エネルギーへ

昭和27年創業の千田清掃は、主に
し尿及び浄化槽汚泥の収集業務
や給排水設備の管理・修繕工事を
生業とし、合わせて地域の便利屋
さんの業務も生業としている。平
成17年からBDF(バイオディー
ゼル燃料)の開発を始めたのは、収
集業務で一般家庭を回る社員の、
「子どもたちが遊んでいるそばで
黒煙を吐いた車で作業をしていい
のか」というひと言だった。それを
きっかけに宮城・岩手・山形・福島
の飲食店などから出る廃食用油を、
自社の製造プラントで高品質
のBDFを製造する、廃食用油リサ
イクル事業に取り組んでいる。
2017年にはBDFとして初めてエコ
マークの認定を受けた。

さらに高品質なBDF100%で
車を動かす燃料を目指す

今回減圧蒸留機を導入したこと
で、より高品質なBDFの精製に成
功した。BDFの純度はエステル含
有率で表わされる。従来品は
96.51wt%だったのに対し、蒸留後
は99.92wt%という数字が得られ
た。次世代のBDFとして「RESEL」

と名付けた。現在販売している
BDFは軽油にBDF5%混合の製品
だ。高品質な「RESEL」なら、最新
のディーゼル車や建設機械にも
100%で使用可能なので、現在そ
の実証実験も進めている。こうい
った燃料が社会に広まれば、二酸化
炭素の排出を減らし、問題になっ
ている地球温暖化防止の役に立
てる。次の課題は、1日400リットル
の生産量をさらに伸ばしていくことだ。

リサイクルエネルギー利用で
災害にも強い街へ

宮城県や大崎市の依頼を受け
て、年に約10回小学校に環境教育
の出前授業を行っている。中学・高
校の職場体験も受け入れ、市内
16ヶ所の廃食用油回収ボックスか
らの回収、分析室での実験などを
体験させている。「大崎市にはバイ
オマスタウン構想というのがあり、
農水省、経産省の補助を受けて、



蒸留後は透明度が増し、色味成分が不純物とわかる

県や国、大学の先生方と連携しな
がらチャレンジしてきました」と千
田社長。震災後の南相馬市の「菜
の花プロジェクト」にも関わってい
る。今後はBDFをより安価に精製
するシステム開発と、蓄電池、電気
自動車への充電システムを確立し、
事業運営に必要なエネルギーを
100%再生可能エネルギーで賄う
(RE100)会社を目指す。同時にここ
が子どもたちや市民の環境学習の
場になればいいと考えている。



環境フェアやイベントなどPR活動にも走り回っている



災害時にも蓄電池や自家発電で対応できる

ICT技術を活用し 土木事業や暮らしを 新しい次元へ



株式会社ダイワ技術サービス

代表取締役社長 / 小川 稔
代表取締役会長 / 宮崎 恵志

所在地 / 宮城県仙台市宮城野区五輪1-8-3
TEL / 022-298-8001



株式会社ダイワ技術サービス 代表取締役 社長 小川 稔 氏

信条 技術・人格・社会貢献



自動航行システムと軌跡解析クラウドにより
各段に安全性と作業効率が向上した



森林を透過して地表面を撮影した3次元地図

事業
テーマ

【平成29年度補正】
ICT技術を活用した三次元計測サービス

会社の強みは何ですか？



私どもの業界ですと、陸海空のうち1つの計測しかできないのが普通ですが、常に差別化を意識し、地元のどの会社よりも「三次元の分野で相談すれば間違いない」と言われる、一味違う企業像を目指しています。(小川社長)

i-Construction 推進は 若い世代にも魅力でしょうか



当社では専門学校などへの出前授業も受け持っています。測量という仕事が、常時土を触る仕事から、写真やレーザ計測を使って非接触で地形を3次元化することに切り替わっている時期なので、その最新技術を教えています。(佐々木部長)



重量が1.8kgと軽いため、連続飛行20分が可能である

高度な専門性と震災時に培った 経験を生かして

1985年に測量会社としてスタートし、2011年4月に地質調査会社と合併して現在の社名になった。これまでもMMS(車載写真レーザ測量)及びナローマルチビーム測深などによるICT技術を活用した陸海二分野の三次元測量計測サービスを行ってきたが、国が進めるi-Constructionではより高度な地形の三次元化測量が求められる。これまでのドローンによる写真測量は樹木が伐採された地域では活用可能だが、それ以外の地形では地表面の正確な計測は不可能であるため、UAV(ドローン)搭載型レーザ計測システムの保有が今後の展開に必要と考えた。



導入のメリットを語る佐々木部長



ドローン飛行歴4年になる木下係長

国が進めるi-Constructionに 対応できる体制へ

今回最新のUAV搭載型レーザ計測システムを導入したことにより、陸海だけでなく空からの三次元化測量が可能になった。レーザを使って森林を透過した地表面のデータを、10cm刻みで取ることができる。これまでの人が山に入っただけの計測では1日約6,000平米だったものが約10万平米と生産性が飛躍的に伸びた。計測する人の熟練度によって揺らぎのあったデータも、高精度で取ることができるようになった。またマルチエコー対応なので、照射されたレーザパルス毎に最大4つの応えを返すため、多くのデータが取得可能となり、人の作業にありがちな取り忘れも防げる優れもので、このシステム導入により、i-Constructionが求

める総合的な空間三次元計測サービスの提供が可能になった。

3次元計測の技術を使った 「空間の自動化」へ

「設備投資の効果もあって、東北地方整備局管内の測量業務は、ここ3年くらい好調に推移しています。日本のインフラ施設は、高度経済成長期に建設された施設が多く、供用後50年を経過し、老朽化が進んでおり維持修繕を必要としています。今後は、効率的な調査手法として三次元計測需要が更に高まると感じています。ただ10~20年後の土木業界も大きく様変わりしていく中、三次元データを使ったほかの分野での展開も考えています」と佐々木部長は語る。大学のキャンパス内や過疎が進むコミュニティの自動運行交通システムなど、一般の公共サービスに当社が持つ技術を展開し、役立てることを考えている。



PCのオペレーターは20人、うち5人は女性だ

時流をつかんだ 自社製品を石巻から発信



ステイブルー株式会社

代表取締役 / 鈴木 孝宗

所在地 / 宮城県石巻市立町2-6-26

T E L / 0225-98-3670

事業
テーマ

【平成29年度補正】

マーキング製造技術確立による
自社オリジナル商品の製造・販売！



立体的で高級感のある刺繍が可能に



レイダース20周年記念のタグ

ステイブルー株式会社 菊田信也 氏

信条

基本的にあまり人のやっていないことをやる
楽しいことをやる

➡ 会社の強みは何ですか？



「こういうことをやってみたい」という
アイデアが、社内ですぐに形になる
こと。導入した機械も、データを作れ
ば基本的に1人で動かせるようにしています。

➡ かなり早い時期にHPを開設されていますね



女川町で1997年に国の施策でHP
の作り方を教える事業があってそこ
で覚えました。楽天が98年、Yahoo!-
JAPANの進出が97年ですからかなり早かった
ですね。



データをプリンターに送るだけなので、短納期にも対応可能

「自社製品をすべて内製化し
短納期にも対応する

1999年に女川町で開業、今年
20周年を迎えた。震災時には川沿
いに店があったため被災したが、
2011年8月に現在の場所に「レイ
ダース」という店舗を構えた。自社
製品と洋服店をやっているが、洋
服はネット通販で価格競争になっ
ており利益が出ないため、自社製
品に力を入れている。特に震災後
は石巻に応援に入ったフィッ
シャーマンジャパンのような団体
などからの注文が増えた。これま
でオリジナルは外注していたが、外
注先も石巻にはないため、外注費
用や納期を考慮し、本事業でガー
メントプリンター、刺繍ミシン、タグ
プリンターを揃えた。

これらが揃っているところは石
巻管内ではまだない。プリント+刺
繍などそれぞれの加工を組み合
わせた商品も作成可能だ。



仕入れの服や雑貨も扱っている

「今」売れる商品を
デザインから製造・販売まで

「ガーメントプリンターでの最初
の製品が『令和』のTシャツです。
導入後のテストも終わった段階で
何を製品化するか考えていた時に
思いついて、元号発表からデータ
を作って販売まで3時間くらいでし
た」と鈴木社長は語る。好きなもの
が並び、好きな音楽が流れるクリ
エイティブな事務所では「あれやっ
てみようか」というアイデアが毎
日飛び出してくるという。1階店舗
の奥が工房になっており、そこで
作り出された製品は3階のスタッ
ジオで撮影され、すぐにHPにアップ
される。「女川だとお客さんが来ま
せんから、当時からインターネット
で販売していました」。



元号発表から発売まで3時間、大きな反響があった

「ほかにはないオリジナルな製品を
1枚から対応可能

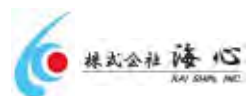
ステイブルーの自社製品は小
ロットを得意としている。外注して
いた当時は30枚からなどのまと
まったロットだったが、1枚からでも
対応可能だ。「小さいロットで頼む
人は高いんじゃないかと思って来る
ので、おお、安い！って驚くんです」。
ステイブルー独自のマーキング技
術の研究・開発で、プリント+刺繍の
3D刺繍も対応可能になった。

取引のある他社の営業が成果物
を全国区の卸しに紹介してくれて大
量の発注もあるが、今後はオフライ
ンにも力を入れ、石巻の観光協会
などと協力しながら地元のものを
作っていきたいと考えている。



作りたいものが作れる環境を求めて転職した菊田さん

手間のかかる 煮魚を美味しく 食卓へ

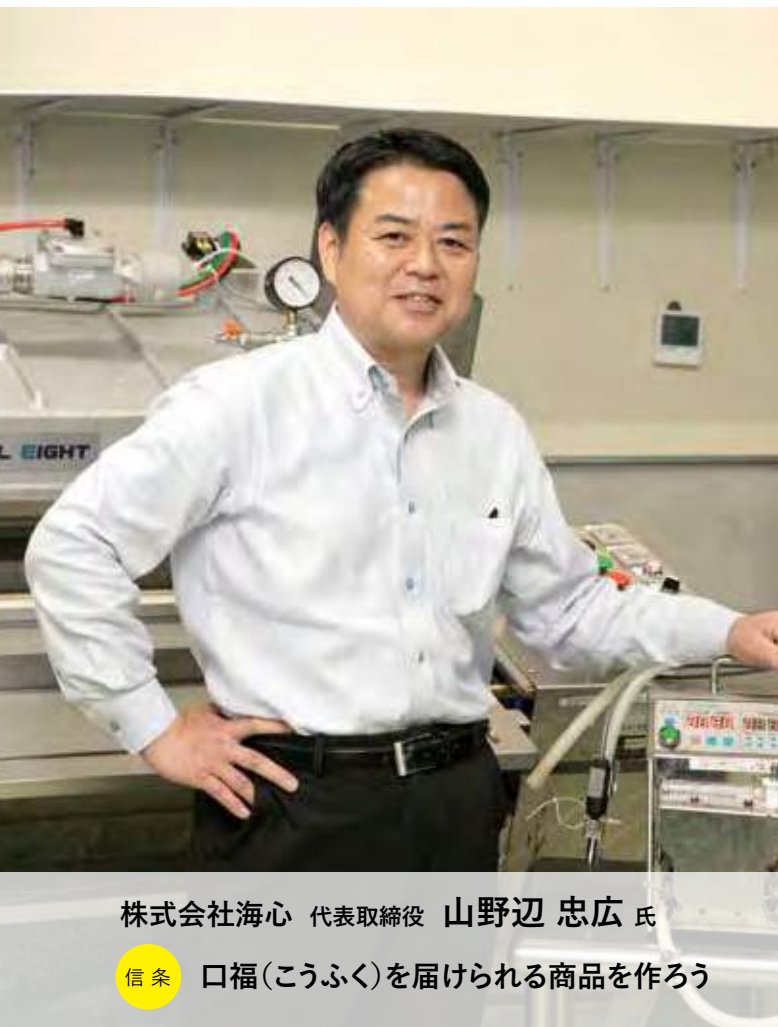


株式会社海心

代表取締役 / 山野辺 忠広

所在地 / 宮城県塩竈市新浜町3-8-8

T E L / 022-385-6679



株式会社海心 代表取締役 山野辺 忠広 氏

信条 口福(こうふく)を届けられる商品を作ろう



鮮度を保つため、半解凍の状態で切り身にすぐパックする



どの船でいつ獲れたか、目利きの社長が選りすぐった脂の乗った素材が並ぶ

事業
テーマ

【平成29年度補正】
「生から湯せんでほっくり煮魚」の開発

会社の強みは何ですか？



みんなで試食販売や展示会に出ていること。人に任せるのではなく、自分でお客様の反応や声を直接聞くことによって、商品の改善点やアイデアが生まれます。

ベンダー・バイヤーへの 「ほっくり煮魚」のPRポイントは？



既存の煮魚商品は何度も冷凍・加熱するので身がボロボロになるのですが、うちの商品は身がその名の通りほっくりしています。昔おばあちゃんが作ってくれたような、家庭の味を目指しました。



銀たらが一番人気。10分の湯煎で家庭の味が食卓へ



温めるだけで食卓が華やく、通信販売でも人気の商品



今どきのキッチン事情に 応えられる商品開発

2009年に水産加工会社として創業し、キンキの開きや銀カマスの漬魚などを扱ってきた。消費者の声を直接聞くことができる試食販売にこだわり、社長自らも各地のスーパーに足を運ぶ。そこで感じたのは「包丁やグリルはあまり使いたくない」「煙や臭いも嫌」という今どきのキッチン事情だった。魚離れも進むなか、魚を食べてもらうため調理しやすい商品を作ろうと考えた。レンジでできる煮魚を試したところ、熱が均等に通らないなどの問題があり、たどり着いたのは湯煎でできたてが食べられる商品。補助金で、より高性能のタレの充填機と自動真空包装機を導入した。



味やデザインは、購入する女性目線を意識した

何よりも素材の質と鮮度に こだわり、消費者に届ける

「生の魚とタレを入れて真空パックにしてあります。熱湯で10分湯煎調理するだけで、ほっくりとしたできたての煮魚が食べられます」と山野辺社長。これまではタレ充填は手作業で行い、シーラーで封印していたため、パックの中に空気が残り商品の安全性にも問題があった。今回導入した「小型タイマー充填機」と「縦移動式連続自動真空包装機」を使うことで作業効率は3倍になり、手作業に比べて約70%強のコスト削減になった。

その浮いた費用でノルウェー産のサバや、グリーンランド産メヌケ、米国産銀タラとより良い素材を求めた。買い付けの経験を生かし、鮮度と脂の乗りにこだわった。タレもそれぞれの魚に合うものを作り、サバ味噌の味噌は宮城のヤマカノ醸造のものを使い、調味料も選び抜いている。

家族の食卓が笑顔になる お手伝いができる商品を

若い世代に届くよう、パッケージのデザインや配色も実際にキッチンに立つ女性社員に意見を求め、



若い世代に向けたポップな包装が目を引く

ポップで明るいものにした。手間のかかる煮魚を作る時間がない共働き世帯や、高齢者や単身赴任などのひとり暮らし世帯にも需要が見込まれる。東京のスーパーで販売されているほか、JALUXや通販、高級婦人雑誌の「全国うまいものお取り寄せ」にも取り上げられ、売り上げは順調に伸びている。これからは「食卓に美味さがほころぶ一品を」を旗印に、製造・販売を続けていく。



家族の健康を考えたものを食卓に用意してあげたい (山野辺敦子さん)

大型プリンターの導入で 短納期にも対応



株式会社アーリークロス

代表取締役 / 佐藤 智裕

所在地 / 宮城県仙台市宮城野区新田2-8-50

T E L / 022-349-9371

事業
テーマ

【平成29年度補正】
ノベルティの原点回帰、非紙素材へのシフト。
販促品の両極の実現



等身大パネルなどの大型看板にも対応できる



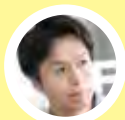
曲線カット、直線V字カットなど製品化に必要なカッティングが可能

株式会社アーリークロス 代表取締役 佐藤 智裕 氏

信条

開発も含めて「スピード」が大切

会社の強みは何ですか？



佐藤 智裕 氏

小ロットから対応できること。
ノベルティはリピーターも多く、これ
まで多くのお客様に注文いただい
ております。

展示会での手ごたえはいかがですか



佐藤 智裕 氏

先日「創兵衛商店」で出展したギフト
ショーが終わったのですが、そのときの
製品の問い合わせが現在来ています。
仙台でも弊社の和雑貨を取り扱ってもらえるよう
販路を探しているところです。



プラスチック、塩化ビニール、マグネットなど商品の幅が広がる

ネット通販を通して 個人から法人まで

主にノベルティと看板を取り扱っている。付箋紙・メモ帳・紙クリップ・マグネットといったノベルティは東京エリアを中心に伸びており、ネット通販や年3〜4回出ている展示会を通しての受注が多い。商品の良さとリーズナブルな価格はもちろん、小ロットから大ロットまで扱う会社は全国的にあまりないので、法人はもちろん個人との取引も多い。地元のプロ野球チームのグッズも作成したが、担当者とは東京の展示会で出会った。仙台でノベルティを取り扱っている会社があることを知らない企業も多いので、これからも展示会での集客も重要と考えている。



繁忙期でも短納期の印刷が可能に

高単価な非紙素材で 新規顧客の獲得をめざして

ノベルティの非紙素材・立体成形品への印刷、看板や什器事業展開に向けたカット加工を内製化することを目的に、大型UVジェットプリンターとカッティングプロッターを導入した。プラスチックなどの素材に直接印刷し、その形状に合わせてカットできるので、等身大パネルやポップなどに対応可能。ノベルティでも付箋紙を入れるプラスチックケースなどを小型の機械で対応してきたが、大型の機械を入れたことで繁忙期の印刷にも対応できるようになった。また車などに貼るマグネットシートにもダイレクトに印刷できるので、従来のノベルティだけでなく看板関係の通販用HPも現在準備を進めている。



小ロットから受けるので個人の顧客も多い

なってきました」。時代がエコということも追い風になっている。さらに自社ブランド「創兵衛商店」を立ち上げ「日本にフォーカスした日用品を、新しいカタチで」をコンセプトに、歌舞伎や浮世絵、漢字などをモチーフにした紙クリップを展開している。「来年のオリンピック、インバウンドの流れもあり、和雑貨屋、文房具店などでの扱いが増えて来ています」。仙台発の「Kawaii」が世界へと広がっていく。

日本の文化を海外へ もらって嬉しい商品を

「グッズのデザインや商品開発も社内で行っており、毎月新商品を何品か出しています」と佐藤社長。「ノベルティで最近多いのは紙クリップで、全体の2割くらいに



世界に向けて仙台発のノベルティをつくる

精密部品 需要増大に応える 体制をつくる



小野精工株式会社

代表取締役社長 / 小野 和宏
代表取締役会長 / 小野 宏明

所在地 / 宮城県岩沼市相原3-4-9
TEL / 0223-22-3104



小野精工株式会社 代表取締役会長 小野 宏明 氏

信条 正直で親切で勤勉であること



角形の形状を加工する立体マシニングセンター



求められる形状は多種多様だ

事業
テーマ

【平成29年度補正】
多品種少量・変種変量部品加工を
実現する生産プロセスの革新

➡ 会社の強みは何ですか？



会社の技術レベルが高いことです。また機械加工だけでなくプレス加工もやっていますので、それらを組み合わせ一貫して多品種に対応できる体制があることですね。

➡ 65歳定年、高齢者再雇用とのことですが



技術の世界ですから、その技術を身に付けた職人肌の社員に頼る部分も結構あります。自動化はしていきますが、最終的には「人」なのがものづくりですね。



プログラムの入力で稼働するためプログラミング技術の向上も重要になる

今後10年の半導体需要に
対応した生産体制の見直し

戦後の1946年創業。小野宏明会長は2代目にあたり、現在は息子である和宏氏が3代目となり、会社を継いでいる。お客様からの依頼をもとに加工治具や精密部品加工、金属プレス加工・金型製作を主に行っている。ほとんどがオーダーメイドで多種多様なものが多いが、今回の補助金の対象になった半導体関係はある程度の量産を行なっている。取引先は関東・東北で約30社。今後電気自動車の普及で半導体の需要が伸びることを見越し、会社の生産体制を強化すべく、立型マシニングセンターを導入し生産プロセスの革新を行った。



結果を出すため加工治具も選び抜いた



JR西日本での採用が決まった害獣撃退装置

技術はもとよりものづくり人材を
育て会社の体制を整える。

多品種少量・変種変量部品の加工を実現するため、加工プログラムを検討し、それを踏まえて加工治具の検討、試作を行った結果、品質向上と加工時間の短縮、付加価値向上に繋がった。今回の改善は品質を維持しながら、加工刃物の回転及び切削スピードの限界に挑み、実現した。「社員にも『できません』は禁句だと言っているのですが、不可能はないと再認識しました」と小野会長は語る。今後は高度ものづくり人材の育成も課題だが、より高度な研修を行い図面解読とプログラミング技術の向上に努め、今後の受注増加に備えていく。そういった高度な技術を社内で共有し、QCD（品質、コスト、納期）を向上させることで試作対応などの研究・開発機能を持つ企業を目指し、将来的

には製品開発、試作、量産まで一貫対応できる体制を整備していきたい。

害獣撃退装置「逃げまろくん」を
会社事業の柱のひとつに

リーマンショックでの受注減から立ち直りつつあった時に震災があり、当時受注は大幅に減少した。そこで平成26年度のものづくり補助金を使い「逃げまろくん」という害獣撃退装置を開発した。東日本大震災以降イノシシなどの害獣が増えたことに対応したものの、今までは安全柵などが主流であった。この度、近年多発しているイノシシやシカなどの被害を防ぐため日本鉄道関係会社からの採用が決まった。農作物を守るだけでなく、豚コレラなどから人の安全を守る上でも有用な器具と位置づけ。将来的には、この製品も会社のもうひとつの柱になればと考えている。



機械の導入で加工時間も短縮できた

通信や暮らしを支える 縁の下の力持ち



株式会社サンテック東北

取締役 / 杉山 繁

所在地 / 宮城県黒川郡大和町落合三ヶ内字
北沢54-8

T E L / 022-344-2420

事業
テーマ

【平成29年度補正】
5G通信網の基地局整備に伴う
アルミ電解コンデンサ座板の高度化事業



株式会社サンテック東北 取締役 杉山 繁 氏

信条 相互信頼



新設備の導入で安定した製品のさらなる増産を目指す



製品の品質を保つためにはやはり人の目は欠かせない

会社の強みは何ですか？



座板を作って20数年になりますが、その生産に特化してきたので、年々厳しくなるお客様の要求に応えています。

今後の目標を教えてください。



10年前は月間2億個、現在は3億個と順調に増えてきたので、次の目標は4億個。その生産ができる工場を目指したいと思います。



最終商品の小型化の影響で、組み込まれる部品も小型化が求められる

あらゆる電気回路に存在する アルミ電解コンデンサを支える

サンテック東北は1988年に(株)三協東北として設立。2015年にサンテック東北に社名変更した。当初は精密機械関係の金型部品の加工を行っていたが、今は1992年にスタートしたプラスチックの成形と、エンボスキャリアテープ(携帯電話や精密機器の電子部品などの搬送用梱包資材)の生産を行っている。成形は専ら、アルミ電解コンデンサの座板を生産している。電気を蓄えたり放出したりする電子部品であるコンデンサは、ほとんどの電気関係の回路に使われており、様々なサイズに合わせて月に約3億個をこの工場で生産し、国内の電解コンデンサメーカーほぼすべてに納品している。

より小さく、より薄く、顧客の 要求に応える高品質な製品を

携帯電話は言うに及ばず、最終製品がどんどん小さくなっていくなか、座板にもさらなる薄さと品質が求められる。今回の事業では、①成形材料を従来のPPS(ポリフェニレンサルファイド)からコストパフォーマンスに優れたPPA(ポリフ



2020年のその先へ様々な設備投資を役立てる

タルアミド)へ転換、②ガラス繊維の含有率アップによる強度向上、③座板の薄肉化に向けてCNC高速高精度射出成形機を導入した。特に③の薄肉成形では最も薄い部分は0.15mmで透けて見えるほどのものになる。そのために成形加圧時の真直性・高い平行度・面圧の高い均一性と射出速度のスピードが求められ、導入した機械では想定どおりの製品が安定して生産できるようになった。生産数も月2500万個から2700万個まで増えている。

5G環境やIoT進化で生まれる より快適な社会のために

「アルミ電解コンデンサは、2020年から世界的に本格化する『5G通信の基地局向け』の需要が一気に拡大すると聞いています」と杉山取締役は語る。その流れに乗れば



薄い部分まで樹脂が行き届き不良率も改善された

更なる増産体制が求められる。その時に高品質の製品を安定して供給していくことが、現在のシェアを維持、そして拡大していく際の鍵となる。

今回の設備投資はそのための足掛かりだ。「今後は海外のユーザーに向けても販路を拡大できればと思っています」。市場は国内だけでなく、今後インフラ整備の進む途上国にも広がって行く。その要求に応え、雇用などで地域社会にも貢献していくことがこれからの目標だ。



お客様にきちんといいものを納品できる現場でありたい

大学の持つ技術で 新しいものづくりを 目指す

T-Micro
Tohoku Microtec Co., Ltd.

東北マイクロテック株式会社

代表取締役 / 元吉 真

本社：宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-40 T-Biz203
多賀城製造ライン：宮城県多賀城市桜木3-4-1みやぎ復興パーク内
F-21号館4F

T E L / 022-398-6264 (本社)



積層のための様々な技術・機械が揃っている



洗浄層や処理層が多く小型化に苦労した



従来の4倍の厚さを持つウェハの内部までCuを埋め込む

0.2mm以上の厚いLSIウェハに TSVを形成

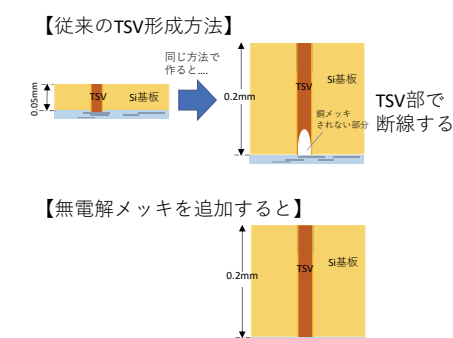
東北マイクロテック株式会社は、東北大学発のスタートアップベンチャーである。東日本大震災により被害を受けた、東北地域のものづくり産業の復興及び新たな産業の創出・発展を図るための活動拠点として造られた「みやぎ復興パーク」を拠点として活動している。今回対象となったTSV技術では、これまで0.05mm厚以下のLSIにしか貫通配線が形成できず、応用範囲が限定されていた。あまりにも薄すぎ、かつシリコンが弱い素材で破損しやすいため、扱いやすいよう逆に厚いウェハが求められた。そこで0.2mm以上の厚いLSIウェハにTSVを形成する技術を開発し、積層型のセンサ市場への浸透を目的として本事業を活用することになった。



アウトソーシングで大手から受ける研究も多い

TSV孔内壁を無電解メッキで 被膜しCuの堆積を確保

これまではスパッタで、バリアメタル/シードメタルをTSV内に形成していた。アスペクト比(TSV深さ/TSV径の比)が5以上のTSV側面の一部ではほとんど形成されず電氣的に断線するため、その後の電解メッキで形成されるCuが底部に形成されず、ボイドができる問題があった。そこで無電解バリアメタル/シードメタル形成装置を導入し、0.2mm以上にウェハを厚く形成し、TSV孔を明けた後にスパッタでバリアメタル/シードメタルCuを堆積し、次に膜厚を厚くするため無電解メッキでさらにバリアメタル/シードメタルを補強した。この結果、最低のステップカバレージが30%得られ、その後の電解Cuメッキで十分に埋まる膜厚を確保することができた。



大学の研究・技術を製品として世界へ

本事業をターニングポイントに 潜在的な市場を開拓

「今回補助金で導入した機械が非常に大きくなるのでそれをどうコンパクトにするかやコストをどう抑えるかなど、メーカーとやりとりしながら作り上げました。恐らく世の中にほとんどない技術なので、これを持つことは非常に強みになっています。三次元のLSIは大手の研究所からの引き合いが多いですね」と元吉社長。今後は学会や展示会でこの技術を発表し、積層型センサの市場を開拓していく。研究所だけでなく、アメリカのベンチャー企業などから寄せられている新しいアイデアにもおおいに期待している。



学会や展示会での発表に飛び歩いている

【平成29年度補正】
従来の4倍以上の厚いLSIウェハに
形成できる貫通配線(TSV)技術

会社の強みは何ですか？



ここだけでなく、東北大学には様々な研究をされている先生がいっぱいいるので、その知識やノウハウを入れて発展していきたいと思っています。

大手の企業との取引も多いのですか？



以前は中央の大手電機メーカーは研究所を持っていたのですが、最近では自前の研究所を持たなくなり、大手メーカーが研究のために当社を使うというケースが増えています。

東北マイクロテック株式会社 代表取締役 元吉 真 氏

信条

チームワークを大切にして
トータルで最高のパフォーマンスをあげたい

市場の需要を先取りし 新たな加工体制を確立



プラスエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 / 鈴木 重人

所在地 / 本社営業所: 東京都豊島区池袋2-47-3
仙台事業所: 宮城県柴田郡村田町大字
村田字西ヶ丘21

T E L / 03-3985-3221 (本社) 0224-83-5620 (仙台)

事業
テーマ

【平成29年度補正】

チタン合金、ニッケル合金に代表される
高機能金属材料の高精度加工技術の開発と
生産性向上



複合加工機をメーカーと共同開発した



プラスエンジニアリング株式会社
取締役事務所長 浅野 謙一郎 氏

信条 多品種少量の「特注品」で量産品以上の品質に



0.001mmの超精密加工で品質を守る

➡ 会社の強みは何ですか？



100人規模のオーダーメイド、多品種
少量の完全受注生産の会社はな
かなかありません。それだけたくさんの
技術の引き出しと提案力があるということです。

➡ 今回の設備導入で苦労したことは



新しくチタン合金・ニッケル合金を作
るうえで、工具なども含めこれまでう
ちで取り揃えた設備で変えなければ
ならないところなど、メーカーとの細かい仕様の
やりとりに苦労しました。



厳密な製品チェックも欠かせない

チタン合金・ニッケル合金の
精密加工分野に参入

日本のものづくりを支える精密
機械加工部品を造っている。最終
製品ではなく製品を量産する生産
設備に使われる「装置部品」や「金
型部品」が全体の9割を占めてお
り、年間注文を受ける1万8千件は
全てお客様ごとの要望に合わせた
特注品だ。チタン合金やニッケル
合金の精密加工分野への需要を
先取りしてキャッチアップしたいと
考え本事業に取り組んだ。旋盤加
工とフライス加工の両方の加工が
1台でできる複合加工機を、当社
の知見を基にした特殊仕様を盛り
込み導入し、チタン合金・ニッケル
合金の高精度複合加工を可能と
した。

極めて困難とされる高精度
多品種小ロットでの加工に応える

課題としては①複合加工機の生
産性改善の障害となる加工プログ
ラム作成時間、段取り時間、②チタ
ン合金、ニッケル合金加工時の「構
成刃先」問題を解消するための最
適なクーラント圧力と切削工具の
選定、③高精度複雑形状加工条件
の確立があったが、それらをクリア



100人規模で完全受注生産の会社は少ない

し加工が可能になった。

市場ではこれらの合金の高精度
複雑形状、多品種小ロット加工
は極めて困難と考えられており、
採用を断念しているお客様也多
い。今後の事業化に向けて営業・
広報活動、既存・新規顧客開拓に
力を入れ、今後需要が高まると予
想される試作品市場へ参入してい
く予定だ。

お客様が本当に求めるものを
営業力と技術力で形に

「顧客からの要求の表面的な部
分だけではなく、なぜそういった要
求が発生したのか、その因果関係



国家技能検定に積極的に挑戦している



お客様の本当の需要に応える(藤谷部長)

まで深掘りして、お客様の本当の需
要を捉え、満足していただけるもの
を納品する営業を大事にしていま
す」と営業技術部の藤谷部長は語
る。今回の事業は当社の技術力、提
案力をまた一段階レベルアップさ
せるものになります。東京の営業部
と連携し、Webサイトや東京ビッグ
サイトでの展示会、メールマガジン
などを通して、日本中の顧客に当社
の進化した魅力を提案していく。こ
れまで培った0.001mmの超高精度
加工技術を持つ技能士集団が、顧
客の技術開発を支えていく。



需要を先取りして生産設備を導入した

「平成24年度補正 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社ブラモール精工	超精密ガストース製法プロセスの確立	株式会社仙台銀行
2	加美電子工業株式会社	高圧噴霧ノズルの試作開発及びテスト販売	加美商工会
3	株式会社岩沼精工	パターンプレコート金属ストリップのプレス加工の試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
4	引地精工株式会社	曲面・鏡面用外観検査ロボットの標準化組み込みソフトの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
5	東洋機械株式会社	鉄道用特殊車両のハイブリッド駆動装置開発(セーフティハイブリッドシステム)	公益財団法人みやぎ産業振興機構
6	シンワ電装株式会社	「3Dプリント技術を用いる樹脂部品製造設備」の導入、製造技術確立による電子機器設計試作サービスの付加価値・競争力向上	仙北信用組合
7	株式会社堀尾製作所	バーコードシステム導入による生産管理の高度化と多品種少量生産および短納期化実現計画	株式会社七十七銀行
8	東北電子産業株式会社	可搬型プロープ式振動粘度計の開発、商品化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
9	共伸プラスチック株式会社	「ウエルドラインの発生しない塗装レス高品位樹脂成形品の量産製造を実現できる世界初のゲート圧縮カット複合成形法の開発」	公益財団法人みやぎ産業振興機構
10	明治合成株式会社	ダイレクト加飾システムによる特注部品対応	株式会社七十七銀行
11	株式会社邦友	起立補助装置の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
12	東研工業株式会社	広軌高速鉄道用の画像処理等を利用した高精度軌道検測器の試作品開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
13	株式会社畠茂商店	鉄道用分岐ゲージの量産化技術確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
14	株式会社ティ・ディ・シー	長尺フープ状金属箔超精密鏡面加工量産対応設備の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
15	ゼライス株式会社	再生医療向け低反発性ゼラチンスポンジの開発	株式会社七十七銀行
16	株式会社コスモス	ゴム製品のプレス加工及びカーボンフェザーのプレス加工に関する技術開発	株式会社七十七銀行
17	株式会社藤田鉄工所	部品製作高度化事業	株式会社七十七銀行
18	株式会社ソーリンク	画像センサとサーボモータを使用する高精度位置決め技術を付加した「貼付装置」・「塗布装置」の拡販	株式会社七十七銀行
19	株式会社エヌエス機器	複雑形状(曲面、多面体)の研磨装置・開発と加工販売	公認会計士・税理士田中吉徳事務所
20	株式会社ウチダ	車載リレー用コア部品の低価格化を実現するプレス加工技術開発	株式会社七十七銀行
21	凌和電子株式会社	プラスチック成形品生産工程における静電気発生位置検出装置の試作開発	株式会社七十七銀行
22	株式会社エムジー	大地震による高層ビルの長周期地震動による揺れに対応した制震キャスターの開発	株式会社七十七銀行
23	株式会社ホンテック	アルミガイドロールの加工時間短縮を目的とした円筒研削加工の研究開発	中央総合税理士法人
24	株式会社新澤醸造店	未利用資源の果汁化とそれに伴うリキュール類・ジュース類の製造開発	大崎商工会
25	バイスリープロジェクト株式会社	画像処理組込みソフトを用いた汎用表面欠陥検査装置の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
26	ヤマカノ醸造株式会社	豆乳を原料とする新規な低塩・高旨味調味料の製造	株式会社七十七銀行
27	ヤマセ電気株式会社	最先端ワイヤー放電加工機による金型加工時間の短縮及び新規顧客の取り込み強化	株式会社七十七銀行
28	株式会社北光	パスパー(金属端子)への電子部品実装のプロセス構築	栗原南部商工会
29	テセラ・テクノロジー株式会社	露地栽培および施設栽培に最適な環境センサを活用したスマートアグリシステムの開発	株式会社七十七銀行
30	株式会社マグファイン	プロープに塗装する絶縁塗膜の加工し易い塗料の開発	株式会社七十七銀行
31	株式会社日進エンジニアリング	エンドミル(切削工具)向け新コーティングの開発	株式会社七十七銀行
32	トライボッドワークス株式会社	中小病院向け医療画像データ長期保管用機器の試作開発	株式会社東邦銀行
33	株式会社APC21	飲料自販機での買物時にスマートフォンをポイントカードとして利用できる機器の試作開発事業	公益財団法人みやぎ産業振興機構
34	太子食品工業株式会社	新たな微生物利活用技術の開発による、生産合理性を保有する健康志向型大豆食品の開発	東北大学大学院経済研究科
35	株式会社フォトリックラティス	半導体検査装置用深紫外線偏光子の事業化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
36	株式会社エクシオン	車載型生体情報通信プロセッサの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
37	ケー・エス・ケー株式会社	住宅産業が抱える課題解決に向けた発泡断熱材製品加工ラインのプロセス強化について	株式会社東邦銀行
38	株式会社スクリブル・デザイン	自社開発OSと携帯端末を有効活用した建設機械無線メンテナンスシステムの構築及び試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
39	東杜シーテック株式会社	飲料水メーカー向け「後付け可能かつ低コスト」なホットメルト検査装置の試作開発	日向雅之税理士事務所
40	合名会社寒梅酒造	JAS認定有機栽培ゆずと自社清酒を使用した日本酒リキュールの開発	株式会社七十七銀行
41	コミュニケーション・リンク株式会社	高級食材の製造を可能とする乾燥装置の開発と乾燥加工品の販売	公認会計士・税理士田中吉徳事務所
42	本田精機株式会社	高機能粉末材料製造のための粉末処理高度化技術の研究開発	中央総合税理士法人
43	弘進ゴム株式会社	複合ゴムブロックを配置した新しい靴底パターンを有する超耐滑安全靴の開発・事業化	公益財団法人みやぎ産業振興機構

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
44	東北セラミック株式会社	多層熱電デバイスの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
45	プラスエンジニアリング株式会社	金型部品向け高精度異径細長ピン加工工法改善による工程短縮化	日下部公認会計士事務所
46	株式会社ジェー・シー・アイ	逆進防止機能ならびに着座時後進防止機能内蔵車輪の試作開発	有坂昌彦税理士事務所
47	株式会社相澤製作所	変圧器の金属プレス部品、低価格化のニーズに応える加工技術開発	商工中金
48	有限会社上戸製作所	医療パイオ・航空機・自動車産業の高付加価値部品の試作及び仕上げ加工法の開発	株式会社七十七銀行
49	テクノウイング株式会社	タブレット端末を使った地域着型企業向け次世代型ポイントカードシステムの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
50	株式会社コスモスウェブ	*多機能・小型・低コスト。の卓上ロボット用モーションコントローラの開発	株式会社山形銀行
51	八州電工株式会社	粉体塗装機及び焼付乾燥設備導入による焼付塗装製品の短納期化、低コスト化の実現	商工中金
52	株式会社ケディカ	超抗菌ニッケルめっきの事業化	旭日税理士法人
53	ヤグチ電子工業株式会社	スマートフォン接続型モバイル糖度センサーの開発	石巻商工信用組合
54	株式会社タカシン	複合加工機導入による高精度化・低コスト化を実現し医療・航空機産業への参入を目指す	公益財団法人みやぎ産業振興機構
55	岩機ダイカスト工業株式会社	3Dスキャナ導入による短納期実現で、国際競争力アップを目指す	株式会社七十七銀行
56	株式会社ヤマウチ	未活用資源活用による新しい機能性食品づくり	南三陸商工会
57	株式会社プロスパイン	耐振型圧力計の非接触回転指針部の開発	大崎商工会
58	協栄エンヂニヤリング株式会社	工程改良に資する加工品計測システムの開発	城南信用金庫
59	株式会社平孝酒造	ステンレスパネルを利用した新発酵技術による商品開発	株式会社七十七銀行
60	株式会社東北田村工機	設備導入による木型製造に係わる生産性向上と技術の高度化	株式会社仙台銀行
61	日進工具株式会社	レーザー加工によるダイヤモンド製回転切削工具の開発、および加工技術構築	くろかわ商工会
62	株式会社シマ精工	切削加工技術の拡充と短納期化に対応するための設備導入・高精度化試作	株式会社七十七銀行
63	株式会社イデアルスター	フレキシブル有機薄膜太陽電池の作製試作	株式会社七十七銀行
64	株式会社ホクトコーポレーション	ストーンシートへの水なし印刷技術を用いた環境印刷開発事業	株式会社高崎総合コンサルタンツ
65	東北パイプターン工業株式会社	新エネルギーに対応する配管継手の開発事業	東松島市商工会
66	株式会社鎌田製作所	「ヒーターチップ」の試作開発と生産プロセス強化による競争力強化	株式会社仙台銀行
67	株式会社創恵	高硬度(熱処理後)大型丸物加工に対する精密旋盤加工技術の確立	名取市商工会
68	大研工業株式会社	超硬度鋼、高硬度鋼への直彫り加工方法の開発	株式会社七十七銀行
69	千田酒造株式会社	原料処理作業の正確化及び効率化を図る設備の導入と研究による付加価値・競争力の向上	株式会社七十七銀行
70	三丸化学株式会社	環境負荷低減プロセスを用いたリサイクルシステムの試作開発	株式会社七十七銀行
71	新光電子株式会社	津波などの波面異常計測用24GHzレーダー式波高測距モジュールの開発	NPO法人未来産業創造おおさき
72	株式会社カネキ吉田商店	冷凍生ウニの製品化及び鮑の高級調理品の開発、製造に関する事業	南三陸商工会
73	株式会社3Dイノベーション	マルチビーム型光波距離計による大型精密部品の高速計測に関する試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
74	北光エンジニアリング株式会社	大型化・高精度化する自動車部品用金型等の製作力強化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
75	株式会社聖人堀鐵工所	海外まき網船用軽合金製搭載艇の作業効率改善の為の開発	石巻商工信用組合
76	萩野酒造株式会社	ワインを好む有職女性に向けた、新しい味わいの日本酒の研究・開発	株式会社七十七銀行
77	匠ソリューションズ株式会社	小型掌紋認証システム端末の試作製品開発及びテスト販売	株式会社七十七銀行
78	株式会社アルコム	マイクロ研削盤による精密樹脂金型部品の製造新加工法開発事業	株式会社七十七銀行
79	古川工業株式会社	タレットパンチプレスの導入によるコスト低減並びに生産性の向上	株式会社七十七銀行
80	株式会社折居技研	超精密加工機、超切削工具を活用し微細マイクロレンズアレイ試作品開発	株式会社七十七銀行
81	株式会社放電	モールド金型部品及び、自動機部品製作時の低コスト・短納期化の実現	株式会社七十七銀行
82	株式会社玉川製作所	超電導コイル用精密位置決め付自動巻線機の開発	株式会社きらやか銀行
83	株式会社ナカトガワ技研	短納期対応のための設備投資及び標準部金型(半製品化)の試作開発	公認会計士・税理士田中吉徳事務所
84	株式会社オオマチワールド	ユニットハウス塗装工程における大型乾燥ブースの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
85	株式会社タカジョー	軟硝種材サブミクロン高精度レンズの開発および一貫生産体制の構築	株式会社エフピー・ワン・コンサルティング
86	東北三吉工業株式会社	ステンレス薄板のスポット溶接技術の開発による品質と生産力の向上	公益財団法人みやぎ産業振興機構

※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者(名称変更等)については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	合名会社寒梅酒造	高品質な清酒提供と短納期・小ロット対応を両立する製造体制確立	株式会社七十七銀行
2	株式会社高橋工業	海面養殖漁業者向けのアルミ小型漁船の実用化開発	公認会計士・税理士田中吉徳事務所
3	阿部勘酒造株式会社	新しい充填ラインによる商品の高品質化と製造効率の向上	杜の都信用金庫
4	今野梱包株式会社	強化ダンボールの設計・組立・造形技術を活用したフルオーダー型段ボールクラフトキットの製造、組み立て支援事業の設備導入	石巻信用金庫
5	エーケー株式会社	キャビテーション装置等研究開発用装置製作における内製化・納期短縮の実現	公益財団法人みやぎ産業振興機構
6	合資会社内ヶ崎酒造店	吟醸酒・純米酒を使った二年氷点下熟成酒の開発、販売、及び海外輸出計画	株式会社七十七銀行
7	図南商事株式会社	宮城県産農産物を用いた冷菓(アイスクリーム)製造技術の革新事業	名取市商工会
8	墨迺江酒造株式会社	国内外市場獲得拡大を目指し、低温管理技術による高品質・高付加価値商品の開発	商工中金
9	ワールドメタル株式会社	高分離能小型家電破砕設備導入によるレアメタルなどの分離回収事業	株式会社七十七銀行
10	株式会社IFG	高温超伝導体を用いたリハビリテーション用磁気刺激コイルの開発	商工中金
11	株式会社鈴勇商店	バラ再生原料の物流効率改善による高付加価値化事業	石巻かほく商工会
12	サイエンス・テクノロジー株式会社	液中気泡内マイクロ波励起プラズマを用いた低温・高速浄化装置の開発	株式会社七十七銀行
13	マルアラ株式会社及川商店	三陸産帆立貝、たこ、牡蠣などの海産物を活用した栄養価の高い機能性食品の試作開発	南三陸商工会
14	株式会社キノックス	キノコ菌床栽培における除染材の開発	株式会社七十七銀行
15	アクト・サイエンス株式会社	携帯型の簡易真空補聴器乾燥機の開発	株式会社七十七銀行
16	株式会社真壁技研	鋳造アルミ合金用結晶粒微細化剤の事業化に向けた試作開発	税理士法人植松会計事務所
17	エコロ・プラント株式会社	高強度大型FRPタンク及びパイプのFW方式による連続自動化生産システムの開発	税理士法人トゥルーアイ
18	株式会社アークコーポレーション	高齢者の輝く容姿と認知症予防／自分史を提供する訪問理美容事業	株式会社七十七銀行
19	株式会社エステー	送電網敷設における大型ウインチの作業能力向上の為の開発	石巻商工信用組合
20	有限会社大沼酒造店	商品開発のための分析システム導入と急冷による酒質の向上	株式会社七十七銀行
21	株式会社桜精密	内視鏡製造金型の特殊治具の一貫製作を目的とした体制の構築と精密加工技術の確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
22	有限会社加藤ステンレス	人工電巻内蔵型高性能排気装置と局所用排気ノズル開発	杜の都信用金庫
23	株式会社福田商会	被災農地復興に寄与する国産飼料米を利用した6次産業化ビジネス	商工中金
24	株式会社エムジー	次世代自動車向け高精度車載用回転角度センサーの品質強化事業	商工中金
25	東和化成株式会社	ナノファイバー不織布を使用した、小ロット、多品種、高機能マスクの開発	株式会社七十七銀行
26	株式会社ゼンケン	クレーム対応教育及びプロによるクレーム相談窓口提供の実施	ユナイテッド・アドバイザーズ 税理士法人
27	シネジック株式会社	大型木造建築用の構造用長大ビスの開発	株式会社マイルストーン・ コンサルティング・グループ
28	有限会社高橋シンク製作所	厨房スペースを有効活用する自動食洗機能付マルチシンクの開発	名取市商工会
29	株式会社マルチカ	既存事業の強みを活かした総合的な活魚販売システムの新規構築事業	女川町商工会
30	株式会社テクスアート	ローコストハウスメーカーに対するオーダーカーテンの新規販売展開事業	多賀城・七ヶ浜商工会
31	有限会社佐藤パッケージ	小規模事業者のニーズに対応したオリジナル寸法の紙器製造販売	公認会計士・税理士田中吉徳事務所
32	明治合成株式会社	直彫り金型技術導入による自動車向け樹脂成形品の短納期生産体制強化	NPO法人未来産業創造おおさき
33	フジ技研工業株式会社	低コスト・省スペースを実現する、厨房・バックヤード向け小型解凍機の試作開発	加藤幸蔵税理士事務所
34	株式会社米貞商店	最新型切身機械の導入による製品の付加価値の向上と販路拡大	商工中金
35	光洋精機株式会社	鋳造シミュレーション導入によるアルミ鋳物開発のコスト・納期削減	商工中金
36	株式会社泰栄産業	次世代型丸鋸製材機械の顧客仕様に乗せた刃物の試作開発	株式会社七十七銀行
37	横江コンクリート株式会社	「少量多品種、および短納期対応を目指した現場打ちコンクリート構造物の工場製品化事業」	株式会社七十七銀行
38	有限会社サイトウ水門	屋外用鋼板製品等の耐久性向上技術の高度化	株式会社七十七銀行
39	ワイケイ水産株式会社	三陸産水産物の保存性向上技術とファストフィッシュ商品の開発	女川町商工会
40	株式会社ユーテクノロジー	医療用・内視鏡用革新的高出力LED光源	株式会社埼玉りそな銀行
41	株式会社黄海製本	高精度化・短納期化を実現する高性能断裁機の導入	税理士法人大藤会計事務所

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
42	合名会社川敬商店	酒造り工程の重要なポイントである「上槽」の品質向上計画	株式会社七十七銀行
43	加美電子工業株式会社	高塗着効率塗装ヘッドの開発	加美商工会
44	庄司電気株式会社	工業用硬化性樹脂製品の電動射出成形機と金型改良によるバリレス成形の試作開発	株式会社横浜銀行
45	株式会社くりこまくんえん	製材工場等の産業廃棄物から木質ペレットを製造し、バイオマス燃料化する事業	栗駒鶴沢商工会
46	第一ガスケッ工業株式会社	設備投資による究極のエコカー（燃料電池自動車）部品の生産プロセス強化と品質精度能力向上	草加商工会議所
47	株式会社サスティナライフ森の家	宮城県産の間伐材を活用した家具・調度品の製造・販売	日高見税理士法人
48	小糸樹脂株式会社	創業50年間、培われたエンブラ加工技術を応用し、難切削材及び非鉄金属加工を新規加工技術として確立する。	公益財団法人みやぎ産業振興機構
49	株式会社高松鉄工所	小型底曳網漁船における省力化の為の捲取りウインチ大型化に対応する旋盤設備導入	株式会社七十七銀行
50	株式会社東北ティ・エム・エス	超薄型モバイル機器用金型/パーツの開発	株式会社七十七銀行
51	株式会社セイトウ社	濃度計の自動制御によるカラーマネジメントの確立	株式会社高崎総合コンサルタンツ
52	株式会社宮城化成	GFRPへの粘土膜コーティングによる鉄道車両向け不燃照明カバーの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
53	株式会社石渡商店	三陸海岸の農水産物の組合せによる高付加価値パウダーの開発	株式会社七十七銀行
54	石川電装株式会社	船舶弱電技術部門の新構築による統合的デジタル新電装サービス	気仙沼信用金庫
55	株式会社デジタルブレイス	“どこでもMyBOOK”商品の試作開発・販路拡大等の設備投資事業（Web環境とオリジナルアプリケーションを活用し、データ出力(写真画像・図面データ)、各種製本の製作)	石巻信用金庫
56	東北三吉工業株式会社	長尺材高精度曲げ加工の実現による樹脂サッシ窓扉用補強連結材の開発	株式会社七十七銀行
57	東邦メック株式会社	高品質且つ多量生産を目的とした自動車向け燃料圧センサー用部品の表面処理技術の開発	村田町商工会
58	東北プレス工業株式会社	プレス技術の応用による、高品質・小型の揚げかす搾り機の製作	株式会社七十七銀行
59	株式会社RDVシステムズ	無人作業を可能とする機密処理装置の開発と機密処理サービス市場拡大に係る事業	株式会社仙台銀行
60	有限会社浅野植生工業	人工張芝製造工程の効率化及び安定化による高付加価値張芝製品の供給事業	栗駒鶴沢商工会
61	株式会社ホクショウ	ヤード排水の油水分離技術改善による周辺住民と調和した再生資源リサイクル事業の確立	白河信用金庫
62	有限会社ナガイ	高品質フレキブルコンテナーの開発と製造	株式会社七十七銀行
63	雪ヶ谷精密工業株式会社	耳鼻科用治療椅子のワイヤレス化によるリスク低減のための試作	株式会社東北銀行
64	有限会社メガ製作所	複雑形状部品の段取り替え無し加工方法の開発	石巻商工信用組合
65	ザオー電子株式会社	X線検査装置導入による医療用電子機器向け電子基板実装における製造プロセスの確立	株式会社七十七銀行
66	株式会社岩沼精工	高速薄膜金属プレス技術による「メタルドーム」の試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
67	有限会社伊藤鐵工	一般製材の集成材を構造材とした新規木質ラーメン工法の実証試作	NPO法人未来産業創造おおさき
68	株式会社キャンニング	セルフクリンチングファスナーの非鉄金属（鋼および銅合金）への圧入	株式会社七十七銀行
69	有限会社コスモテックス	ICタグを用いた義歯紛失予防・追跡発見装置の開発による新規需要の創造	株式会社七十七銀行
70	みやぎ金属工業有限会社	高耐震・高耐候性電気ボックスの試作品作り	株式会社七十七銀行
71	古賀オール株式会社	少量多品種短納期に対応するオートシャーリングマシンの開発導入	商工中金
72	株式会社新澤醸造店	通年醸造（四季醸造）においての安定した製品づくりと環境のデータ化	大崎商工会
73	船山建設株式会社	ソルムラサキの「エグ味」成分を低減するための栽培環境条件の検証	丸森町商工会
74	株式会社Co-Buy	遺伝子薬剤投与治療用精密シリンジポンプの製品開発	税理士法人植松会計事務所
75	工藤電機株式会社	製品構成データをリアルタイムに統合した生産管理システム	株式会社七十七銀行
76	ゼライス株式会社	脳神経機能の維持・改善効果を有する健康食品素材の開発	伊藤五郎税理士事務所
77	青葉化成株式会社	酵素反応と膜乳化を応用した医療・健康食品用の可食性被覆材の研究開発	株式会社七十七銀行
78	株式会社東京ファッション	高難度素材の可縫製と若年作業者に対応する設備と安定品質を実現	亘理山元商工会
79	三丸化学株式会社	新規な免疫化学的診断薬製品の量産試作と製造設備の構築	株式会社七十七銀行
80	株式会社ヴィ・フルー	BMSを駆使した可搬式パーソナルヴィークル用機械制御機構の開発	株式会社七十七銀行
81	株式会社メムス・コア	サブミクロン金粒子を用いた低温MEMS 接合ビジネスの展開	商工中金
82	本吉スーツ有限会社	洗濯しても縮まない服をつくる為の、生地整形技術の試作開発	気仙沼信用金庫
83	株式会社ヨシムラ	PVC混合廃プラスチックの脱塩素前処理機能付き熱分解油化装置の試作	一関信用金庫
84	株式会社菊地製作所	市場ニーズを捉えた世かまぼこ用の成形装置の試作開発	株式会社七十七銀行
85	金の井酒造株式会社	高精度分析システム導入による有機肥料栽培「亀の尾」を用いた新商品開発	株式会社七十七銀行

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
86	株式会社ナカトガワ技研	デジタルマイクロスコープ導入による精密金型の短納期化・生産性向上の実現	株式会社マイルストーン・コンサルティング・グループ
87	三養水産株式会社	オゾン殺菌海水による“生食用”牡蠣の安全品質向上とブランド力の強化の確立	株式会社七十七銀行
88	株式会社モビーディック	自動裁断機導入 (CAM) による既製品の低コスト・短納期化	株式会社七十七銀行
89	パティスリーミティーク	立体造形ラテアートとドリンクケーキの商品開発による競争力強化と売上増強	公益財団法人みやぎ産業振興機構
90	バイスリープロジェクト株式会社	表面欠陥検査用同期式光学ヘッドの開発	渡邉明裕税理士事務所
91	株式会社山和酒造店	低アルコール本格清酒の開発による新市場開拓	株式会社七十七銀行
92	テクノウイング株式会社	中堅中小小売・サービス業への来店客増加支援システムの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
93	株式会社TBA	遺伝子検査用ストリップ (PAS) の量産体制の確立	株式会社七十七銀行
94	株式会社北光	高密度集積基盤を有する製品への個別製造履歴印字方法の研究開発及び個別製造履歴追跡可能な仕組みの構築	株式会社七十七銀行
95	合資会社齋藤メッキ工業社	自動車部品の生産に必要なダブルニッケルクロムめっきの自動処理技術の確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
96	株式会社金魂	「伊達の食文化」の海外輸出を可能にする仕出弁当の加工技術の開発	社の都信用金庫
97	ジャパン・エンジニアリング株式会社	日本初、スクリンブラー配管設備のステンレス化と溶接レスによる省エネ化	株式会社ヒューマンネット・コンサルティング
98	KFアティン株式会社	豪雪地域の屋根及び陸上構造物の積雪低減を図る環境配慮重視型塗料開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
99	株式会社フォトニククラティス	超高速イメージセンサへのフォトニック結晶実装技術開発事業	公益財団法人みやぎ産業振興機構
100	株式会社角星	新しい清酒の飲用スタイルを実現する高アルコール濃度清酒の醸成	株式会社岩手銀行
101	光電子株式会社	多機能ウェアラブル活動量計用無接点給電装置の開発	NPO法人未来産業創造おおさき
102	株式会社ナナイロ	Web技術を活用した「多言語対応新観光ガイド」システムの構築事業	ダイナミックビジネスブレイン
103	株式会社国本	使用済み電線リサイクルの改善による雇用の確保及び環境負荷の低減	公益財団法人みやぎ産業振興機構
104	株式会社ミナト水産	シルバーフード事業 (高齢者向け食品製造) 及び新商品野菜の乾燥「のり」開発	気仙沼信用金庫
105	日京工業株式会社	「高速型巻線機導入による、巻線コイルの技術力及び生産性の向上」	公益財団法人みやぎ産業振興機構
106	株式会社ナスキー	最新の環境対応型砕石工法の導入による、地盤改良サービス事業への参入	株式会社山形銀行
107	マリンプロ株式会社	ホヤの殻等の海産産業廃棄物を有効利用した食品素材・調味料の開発・商品化	株式会社七十七銀行
108	株式会社ファミリア	被災地域資源を活用した備蓄栄養補給食品の開発事業	多賀城・七ヶ浜商工会
109	株式会社放電	高速ミーリング加工法による高品位加工技術・複合加工技術の開発	株式会社七十七銀行
110	株式会社AI・DEA	イチゴの年間生産を実現する「AiShellプラント」の開発、販売	株式会社仙台銀行
111	ヤグチ電子工業株式会社	環境・人間工学的性能に優れたスマートフォン連携型フレキシブル有機EL照明の開発	石巻商工信用組合
112	株式会社Takram	環境・人間工学的性能に優れたスマートフォン連携型フレキシブル有機EL照明の開発	石巻商工信用組合
113	大研工業株式会社	航空機用異形部品 3 D形状測定専用治具の高精度高効率加工技術確立	株式会社七十七銀行
114	株式会社マルニシ	「三陸・宮城発」鮮やかな緑色の昆布加工品の開発	商工中金
115	常盤化工株式会社	高品質な印刷レトルトパウチの短納期・小ロットでの製造・納品体制の確立	菊池裕輝税理士事務所
116	井ヶ田製茶株式会社	地元産桑を使用した健康茶 (ブレンド茶) 開発による茶の新分野開拓	株式会社七十七銀行
117	株式会社大平昆布	三陸産昆布の加工処理工程の革新による販路拡大事業	株式会社七十七銀行
118	ヤマセ電気株式会社	熱可塑性炭素繊維複合不織布材料での電子機器筐体加工の量産化	株式会社七十七銀行
119	デンソー工業株式会社	ワイヤーホルダー、ハーネスホルダーを活用したレパートリー拡大	株式会社七十七銀行
120	株式会社宮城総合給食センター	長期間常温保存を可能とする製品開発と製造能力拡張への取り組み	株式会社北日本銀行

※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者 (名称変更等) については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社モードクリハラ	MADE IN JAPANニットメーカーの生き残りをかけた最新コンピュータ編機、最新のデザインシステムの導入	栗原南部商工会
2	キョーユー株式会社	内視鏡用小型高精度組立機器における精度向上と品質保証体制の確立	商工中金
3	合名会社寒梅酒造	全原材料当蔵産物を使用した高精白スパークリング清酒の試作開発	株式会社七十七銀行
4	株式会社マグファイン	外科手術電気メスの低コスト絶縁塗料、製造プロセスの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
5	株式会社山和酒造店	宮城県産ササニシキを原料とした低価格・高品質大吟醸の開発	株式会社七十七銀行
6	本田精機株式会社	産業ロール用ADサファイアコート処理装置実用型試作機の開発	中央総合税理士法人
7	株式会社岩沼精工	新工法によるガラス研削用「長寿命化ダイヤモンド電着砥石」の試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
8	株式会社メイジ	精密抜き加工品の加工精度向上と生産性向上による高品質保証の実現	商工中金
9	株式会社服部	餃子の旨みを高密度にする新製法による高付加価値餃子の開発	仙北信用組合
10	有限会社丸道タイヤ商会	地域を支える輸送トラックへの新塗装マッピングサービスの提供事業	石巻商工信用組合
11	株式会社ホンテック	マイクロスコープによるロール表面の品質評価法の構築	中央総合税理士法人
12	株式会社富士精密	複合加工機導入による、医療機器分野への進出と高効率生産の実施	公益財団法人みやぎ産業振興機構
13	加美電子工業株式会社	多種超臨界CO ₂ 塗装用塗料開発と塗装プロセスの最適化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
14	プラスエンジニアリング株式会社	超音波加工条件の確立による難削材精密部品の内製化と販売拡大	公益財団法人みやぎ産業振興機構
15	株式会社高彩堂	金券及び商品券等の印刷物にかかる、偽造防止加工技術開発	東松島市商工会
16	三基東日本株式会社	時代の流れに夢を乗せる！NC技術データー元化パネル製造計画	株式会社足利銀行
17	エიმカイワ株式会社	レトルトパウチ食品製造による既存ユーザーへの拡販及び新規顧客の開拓事業	株式会社七十七銀行
18	有限会社サトウシステムデザイン	次世代型無振動部品供給装置の開発	株式会社七十七銀行
19	合名会社川敬商店	高精度の成分分析と、旨味を最大限に活かした高品質な酒造り計画	株式会社七十七銀行
20	株式会社アプト	産業機械、自動車産業に活用可能な超音波切削加工による摩擦抵抗低減技術の確立	NPO法人未来産業創造おおさき
21	阿部勘酒造株式会社	原料処理工程の正確性の向上と製造環境の改善	社の都信用金庫
22	株式会社ハシカンブラ	付加価値向上を目的としたIT活用のインフラ点検診断技術導入	株式会社七十七銀行
23	有限会社マルキチ阿部商店	宮城・女川発！匠の技が織りなすお手軽な土産品開発事業	女川町商工会
24	ミズノシーフーズ株式会社	遠距離エリアへの市場拡大・拡販を目指すため、賞味期限日数の長い商品の試作開発	株式会社七十七銀行
25	大東精密株式会社	のぞき見防止を実現する空中表示モニターの試作・開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
26	東邦メッキ株式会社	新工法による自動車向け燃料圧センサー部品の量産化に向けた表面処理技術の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
27	株式会社ワイドテクノ	ミニマルファブ用スパッタ技術を支える高品質ターゲットの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
28	株式会社コーテック	多品種少量生産向け磁場重畳誘導放電型スパッタリングシステムの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
29	ティーエス環境株式会社	堆肥化施設における生産能力向上のためのマルチロータリー技術開発事業	株式会社東北銀行
30	千田酒造株式会社	品質の向上を目指し、発酵工程の管理作業の効率化及び高性能化を図る	栗駒鶴沢商工会
31	株式会社トラスト	多品種少量生産の対応を効率的に行う、実装支援システム実用機の試作開発	亘理山元商工会
32	株式会社阿部長商店	ITを活用した外国人宿泊客おもてなし対応策等の展開	小野京子税理士事務所
33	株式会社ヤマウチ	宮城県産米と南三陸に水揚げされた魚を活用した美味しい非常食品の製造開発	南三陸商工会
34	有限会社桜井機械工業	ベルトコンベアの高機能化要素の開発とそれを製作可能にする構造の開発	株式会社七十七銀行
35	恵和興業株式会社	廃光学ガラス材及びリチウムイオン電池正極材からのレアメタル製品の試作	株式会社東邦銀行
36	株式会社MAYURA	障がい者でも安全に使用可能なベーカーリー設備の開発	東京中央経営株式会社
37	株式会社新澤醸造店	当蔵初の全麹仕込みの試作開発と麹データの最適化	大崎商工会
38	株式会社ワンワールド	極細繊維化による、高い断熱性能を持つグラスウールの開発	株式会社七十七銀行
39	株式会社真壁技研	液体ガスをを用いた高性能ノズルによる超急冷粉末製造法の開発	税理士法人植松会計事務所
40	株式会社門間筆筒店	新たな販路そして、仙台筆筒の存亡をかけたＥＣサイトの立ち上げ	公益財団法人みやぎ産業振興機構
41	東北マイクロテック株式会社	三次元LSIの低価格生産技術開発	菊池祐輝税理士事務所
42	東北パイプターン工業株式会社	プラント配管における特殊製品製造のワンストップ化	東松島市商工会

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
43	株式会社青木製作所	超精密加工部品の試作・量産対応型変種変量生産体制の構築	株式会社浜銀総合研究所
44	有限会社佐々木酒造店	名取産のメロン「クールボジャ」を使用した高付加価値型の新酒開発事業	名取市商工会
45	サンキューシャッター株式会社	近所迷惑にならない静音手動シャッターの開発	株式会社きらやか銀行
46	東京発條株式会社	亜鉛メッキ鋼板のバリ取り工程の自動化によるコスト低減と納期短縮	協同組合さいたま総合研究所
47	末永海産株式会社	深絞機の新しい金型導入による小量個食包装製品の開発と生産ラインの構築	商工中金
48	日成化工株式会社	最新型パーチカルカッター導入による作業効率化及び新分野進出	商工中金
49	株式会社メムス・コア	MEMS型サーモパイルを用いたマイクロカロリーメトリーのビジネス展開	商工中金
50	株式会社IFG	非接触型電気刺激法を用いた細胞分化促進装置の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
51	サイエンス・テクノロジー株式会社	塗布技術を用いた小型スロットダイコーターの開発・販売	株式会社七十七銀行
52	ケイテック株式会社	省エネ性に優れる新式の車載用および医用バックライトの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
53	株式会社タック	原子力発電所で使用する大型排風機（アララベンチ）の製作事業	商工中金
54	東杜シーテック株式会社	超音波エコー画像を用いた携帯型の魚の雌雄判別装置の開発	日向雅之税理士事務所
55	株式会社中田デンタル・センター	CAD／CAM導入による先進医療保険適用の歯科技工物の生産効率化	株式会社大江戸コンサルタント
56	株式会社福一	有効成分高濃度含有ヨモギペースト製品の製造方法の確立	株式会社七十七銀行
57	明治合成株式会社	医療機用部品の自動成形加工と自動検査の連動による高品質化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
58	岩城電気設備	地デジ放送波測定用補助装置「イワキ式電波測定補助装置」の試作開発	本吉唐桑商工会
59	株式会社佐藤金属	湿式法による使用済電気部品等からの銀の高効率回収プロセスの試作開発	車田正光税理士事務所
60	株式会社イデアルスター	フィルム型有機薄膜太陽電池の量産製造技術の開発	株式会社七十七銀行
61	株式会社アルテックス	高品質密閉型ガス溶解炉導入による品質の向上、コスト削減、作業環境改善	株式会社七十七銀行
62	株式会社渡邊商店	名入包装資材の内製化による自社供給能力の向上計画	YAC税理士法人
63	株式会社コスメティック・アイダ	昆布残渣の再利用によるフコイダンの抽出	城南信用金庫
64	株式会社田中モデル	マシニング加工技術の確立による木型主型・中子の手仕上げ工程レスの生産プロセス開発	株式会社七十七銀行
65	株式会社平孝酒造	高品質の日本酒を通年販売可能にするシステムの構築	株式会社七十七銀行
66	大倉工業株式会社	高精度加工機導入による高機能金型開発の実現と世界競争力に貢献	佐藤光生税理士事務所
67	有限会社菅原	伊達いわなの養殖技術の高度化及びゼロ・エミッション型内水面養殖技術の確立	くろかわ商工会
68	有限会社女川総合観光開発	高齢者に配慮した利便性・食生活向上を追求した地域密着型スーパー出店事業	女川町商工会
69	株式会社ジー・イー・エス	スカルメルト法による酸化ガリウム単結晶育成の為の融解技術の開発	宮城第一信用金庫
70	イワサキ通信工業株式会社	内視鏡用超極細線・狭ピッチ同軸ケーブルの品質評価方法の確立	株式会社七十七銀行
71	株式会社放電	小型切削加工機による中仕上げ加工技術・高効率生産プロセスの開発	株式会社七十七銀行
72	さくら株式会社	次世代自動車燃料基地等向けステンレス配管製造用の機械設備導入	株式会社ヒューマンネット・コンサルティング
73	テクノウイング株式会社	人型ロボット活用による集客・接客・増客支援ソフトの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
74	萩野酒造株式会社	清酒の加熱殺菌・貯蔵工程の改善による品質向上と安定供給	株式会社七十七銀行
75	株式会社セーフティー	画像認識カメラ搭載自動選別機導入による精度及び生産性向上と増収計画	石巻信用金庫
76	株式会社二上	米粒と水のみで作る新しい米めんの生産及び販売	吉田徹税理士行政書士事務所
77	T C I C J A P A N株式会社	UVインクジェットプリンターの導入による生産工程の革新と壁紙市場への進出	多賀城・七ヶ浜商工会
78	五光食品株式会社	光照射乾燥法を活用する旨味成分を増大させた牡蠣乾燥品の商品化	株式会社仙台銀行
79	スギヤマプラスチック株式会社	自動車用シートを下支えするシートスプリングの革新的製造方法への挑戦	NPO法人未来産業創造おおさき
80	有限会社ジェット工業	新型マシン導入と新たなノウハウ獲得による部品サイズアップへの挑戦	成長戦略株式会社
81	株式会社佐々木鉄工所	短納期・低コスト・安全性の高い溶接ロボットの開発	東京中央経営株式会社
82	株式会社畠茂商店	高速鉄道の安全安心快適を担保する、軌道保線用通り高低測定装置の開発	NPO法人未来産業創造おおさき
83	マサキデンタルクリニック Platinum Office	CTの導入による革新的歯科インプラント治療法の開発及び拡大	ユナイテッド・アドバイザーズ 税理士法人
84	株式会社全晴	医療の高度化に向けた医療機器メーカー向け超精密ボールゲージの開発	若杉公認会計士事務所
85	株式会社アルコム	ウェアラブル端末向け超極小コネクタ用精密金型の試作開発	株式会社ブレイブコンサルティング
86	野菜ジェラート専門店なるこりん	オール大崎の地域食材を使った体に良い新しいジェラートの開発	玉造商工会

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
87	株式会社クロコ	タイ王国へのスマートフォンアプリ展開・運営支援サービスの開発	ユナイテッド・アドバイザーズ 税理士法人
88	株式会社アーリークロス	ハンドメイド文具の小ロット発注への対応サービスの提供	株式会社高崎総合コンサルタンツ
89	株式会社鈴木印刷所	本社一括発注・複数拠点異部数配送事業参入（川下展開）に向けたITと最新製本機の導入	商工中金
90	小糸樹脂株式会社	樹脂材料の旋盤加工での切粉排出を容易にする新規加工技術の確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
91	サンエスエンジニアリング株式会社	地球環境に配慮した洗浄剤及びコーティング剤の開発製造	商工中金
92	株式会社エムズ	全自動裁断機導入による小ロット・高品質を低コストに実現する生産プロセスの革新	株式会社横浜銀行
93	有限会社伸和精工	精密放電加工機導入による小型レンズモジュール製造技術革新事業	株式会社東北銀行
94	有限会社シー・キューブ	介護施設運営ノウハウとITを活用したリスクマネジメントシステムの構築による新規事業への参入と拡大	くろかわ商工会
95	株式会社イギス	特許取得の画期的なアトピー性皮膚炎の肌質改善剤・薄毛改善外用剤の製造提供	杜の都信用金庫
96	株式会社晃和工業	MNBKLノズル処理海水を活用した人工種苗の害敵生物除去による・養殖生産の高効率水処理システムの開発	株式会社七十七銀行
97	佐々木鐵工株式会社	最新溶接ロボットの導入による社内生産力の強化と地域の担い手となる若手人材の育成	若杉公認会計士事務所
98	梶原電気株式会社	強風・自然風・廃風を原動力とした低回転でも安定的に電力を供給できる発電装置の試作開発及び商品化	商工中金
99	バイスリープロジェクト株式会社	組込み型表面欠陥検査装置の開発	渡邉明裕税理士事務所
100	小野精工株式会社	野生害獣駆除装置の実用化に向けた試作・評価	岩沼市商工会
101	海と森企画株式会社	電子レンジで簡単に食べられるおいしい冷凍魚料理の開発	株式会社七十七銀行
102	株式会社タフコートジャパン	業界初。水性かつ透明の防錆表面処理技術の確立	若杉公認会計士事務所
103	工藤電機株式会社	超電導コイル用汎用直流電源の試作・開発	株式会社七十七銀行
104	有限会社東北工芸製作所	宮城県指定伝統的工芸品「玉虫塗」ナノコンボジット塗装の商品化	税理士法人大藤会計事務所
105	アンデックス株式会社	水産×IT 震災復興のビッグデータ・オープンデータ利活用事業	内海敬夫税理士事務所

※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者（名称変更等）については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社ホンテック	最新の5面加工機導入による航空宇宙関連部品のQ(品質)C(価格)D(納期)改善	中央総合税理士法人
2	株式会社コスモス	医療機器に関する部品及び部品輸送用トレー洗浄技術の構築	株式会社七十七銀行
3	株式会社デジタルプレイス	特殊コーティング素材・長尺デジタル印刷融合による試作品開発の設備投資 (変化する社会環境、多様なニーズに対応した地方創生)	石巻信用金庫
4	小宮山印刷工業株式会社	ロボット技術によるマスキングテープの仕訳ミス防止と生産性の向上	東京信用金庫
5	有限会社工研	薄板絞りプレス加工における高精度、低コスト実現のプロセス改善	株式会社七十七銀行
6	いいつか歯科	顎関節治療の発展的展開による先進的治療体制の構築	株式会社七十七銀行
7	佐藤印刷株式会社	高付加価値印刷物の開発と印刷に係る付加価値サービスの開発	丸森町商工会
8	株式会社サンスイ	安心安全な生産体制確立によるファストフィッシュ製品販売強化戦略	女川町商工会
9	株式会社日本オートシャッター	金属製品難加工技術の習得及び新素材の活用による差別化戦略の推進	利府松島商工会
10	水野水産株式会社	省力化蒲鉾型整機による手作り蒲鉾の大量生産とIT原価管理	税理士法人植松会計事務所
11	株式会社ネオテック	生産プロセスの高速化・微細化革新で、強みを一層伸長・発展させ、顧客の精密化要求に対応	株式会社仙台銀行
12	株式会社株本	代替加工によるリードタイム短縮と低コスト化の実現	株式会社七十七銀行
13	仙台エンジニアリング株式会社	先端医療技術に貢献するMIM成形用金型の精密加工技術開発事業	株式会社七十七銀行
14	いかや	女川の水産資源を活用した万能調味料の試作開発と販路開拓事業	女川町商工会
15	株式会社フードケアリ	加工食品開発における新たな分析ニーズへの対応	株式会社七十七銀行
16	株式会社サスティナライフ森の家	宮城県産の間伐材を活用した内装加工材・建具材の試作品開発	吉田徹税理士行政書士事務所
17	株式会社ハプロファーマ	癌細胞から漏出した血中循環DNAを高感度に測定できる診断キットの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
18	アドオン株式会社	内製化データ拡充によるUV硬化インクジェットプリンターを利用した建材市場への新規参入	川崎信用金庫
19	ワイデーエス株式会社	エアサンドブラストマシンを利用した、独自の船舶エンジンメンテナンス工法(YDS工法)の確立	石巻信用金庫
20	有限会社上戸製作所	マシニングによる高精度微細加工技術確立で難削材のバリ取り・磨きレス生産プロセス開発	株式会社七十七銀行
21	有限会社黒澤工業所	最新鋭マシニングセンター導入による高速化プロセス開発	株式会社七十七銀行
22	株式会社エフ・ケー・テクノ	新ユニットハウス部材の開発における技術高度化及びプロセス革新による短納期の実現	株式会社エフアンドエム
23	株式会社メカ工業	極細同軸ケーブル用横巻シールド線の開発	株式会社七十七銀行
24	株式会社佐々木鉄工所	誰でも簡単に高品質・短時間で加工可能なH型鋼の溶接部分専用加工機	東京中央経営株式会社
25	株式会社アルコム	IoTを活用した部品加工標準化と海外工場での金型製造実現による競争力強化	商工中金
26	株式会社真壁技研	急冷プロセス開発の基盤技術高度化および急冷部材品質の把握	税理士法人植松会計事務所
27	北光エンジニアリング株式会社	最新式電動ハイブリッド堅型射出成形機による生産性向上とコスト競争力強化	株式会社七十七銀行
28	株式会社ヤマウチ	圧力酵素分解を使った地域資源活用の新しい調味料の製造	南三陸商工会
29	株式会社セイトウ社	PUR製本設備の導入による高強度製本加工の実現と検査体制の充実	株式会社高崎総合コンサルタンツ
30	バルサシステム	自治体の防災対策に特化した簡易設置型潮位・水位観測システム開発事業	本吉唐桑商工会
31	伊藤黒鉛工業株式会社	C/Cコンポジットの原価低減に寄与するマシニングセンタ用長寿命工具の開発	株式会社大垣共立銀行
32	有限会社大町機工	複合加工機を用いたハステロイ製オートクレープ用分解容器の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
33	ぜんぎょれん食品株式会社	新たに産地で魚の生食向け(高鮮度)スライスを製造し、商品開発と生鮮流通にとり組むことでの需要創出	株式会社七十七銀行
34	イデア・インターナショナル株式会社	Li+イオン内包フラレーンの量産技術ならびに量産体制の確立	齋忠男税理士事務所
35	株式会社ビック・ママ	クレーム情報による業務改善、おもてなし能力による海外市場の拡大	株式会社七十七銀行
36	東北三吉工業株式会社	最新型レーザー切断機における高能率省資源加工の実現による革新的な加工技術の確立	株式会社七十七銀行
37	有限会社山藤運輸	資源循環から始まる南三陸ブランド化農作物運送事業	商工中金
38	株式会社燦燦園	出張型いちご狩り体験事業	株式会社仙台銀行
39	はたけなか製麺株式会社	塩分無添加製麺工程の高度化及び塩分無添加製麺法を活用した新商品開発	株式会社七十七銀行
40	プラスエンジニアリング株式会社	新工法による高アスペクト比の超微小径穴加工技術の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
41	株式会社宝栄鉄工	厚板鋼材精密切断加工技術の導入による荷役・重機設備等架装技術革新事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
42	台湾喫茶慢瑤茶	安価で高機能な食品乾燥技術の試作開発	蔵王町商工会
43	株式会社岩沼精工	新工法によるカーバッテリー端子の品質・生産性向上とコスト削減可能な量産化体制の構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
44	MIRAI株式会社	IoTを活用した「儲かる植物工場」を実現する、多質域発の生産管理システムの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
45	マリンプロ株式会社	地産食材を生かしたオンリーワン商品の開発と量産化	株式会社七十七銀行
46	株式会社馬淵工業所	150℃以下の未利用廃熱を利用した冷凍サイクルの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
47	光電子株式会社	中小製造企業向けIoTの開発導入による生産性向上と利益体質強化	NPO法人未来産業創造おおさき
48	トラスト・メカ株式会社	最新の超精密加工機導入による電子部品製造装置の品質向上、低コスト化、及び短納期による競争力強化の実現	公益財団法人みやぎ産業振興機構
49	株式会社サンテック東北	高効率成形技術の高度化とIoTを活用した変種変量生産の効率化・稼働率向上	商工中金
50	KFアテイン株式会社	標識板向け着雪防止塗料の試作開発	株式会社仙台銀行
51	ヤグチ電子工業株式会社	リアルタイム個人線量管理スマートパッチ	石巻商工信用組合
52	株式会社一ノ蔵	低温制御による、貯蔵管理技術を開発し、高品質な吟醸酒を製造する	商工中金
53	株式会社新澤醸造店	TPP加盟国ニーズに対応する新たなる「究極の食中酒」の試作開発	大崎商工会
54	株式会社海祥	最新ノン・トレイラッパー導入による品質保持技術及び包装工程改善による安全性と生産性の向上	コスト経営研究所
55	東北マイクロテック株式会社	積層型DRAM評価用シリコンインターポーザの歩留まり向上及び品質向上	菊池祐輝税理士事務所
56	工藤電機株式会社	「IoTによる加速器関連電源機器の予防保全システム」	株式会社七十七銀行
57	株式会社フォトニックラティス	光ファイバ通信向けフォトニック結晶の実用化技術開発事業	株式会社きらやか銀行
58	株式会社JDSound	高音質スピーカーを搭載したA4サイズのDJ機器の開発	オフィスかよこ
59	株式会社ケイズデータ	地下街や建物内の高精度地図作製機器及びシステムの開発とサービス提供	日本みらい税理士法人
60	株式会社畠茂商店	小規模事業者連携による大手自動車部品製造会社向け検査装置の開発	NPO法人未来産業創造おおさき

※事業中止案件を除く ※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者(名称変更等)については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	本田精機株式会社	IoTを活用したAI機能搭載の複合加工機導入による航空機部品製造プロセスの継続的改善	中央総合税理士法人
2	株式会社サトー技建	3次元測量設計システムを進化させた、新たなビジネスモデルの創造と確立	株式会社七十七銀行
3	株式会社スライブモード	全自動裁断機導入による小ロット・高品質を低コストに実現する生産プロセスの革新	株式会社七十七銀行
4	有限会社木村屋商事	高品質スカーフ縫製技術の向上による受注体制確立戦略	石巻かほく商工会
5	佐々木発條株式会社	多品種少量角線パネの生産性向上	株式会社東日本銀行
6	株式会社酒井機材製作所	顧客要求が変化し続けるICT市場に、溶接の高度化と生産ソリューションの実現でフレキシブルに対応し、部材加工のコンビニエンスストア化を目指す	株式会社北海道銀行
7	和光技研工業有限会社	自動旋盤導入による、生産コスト削減と短納期・多品種・多変量供給の体制強化	仙南信用金庫
8	株式会社マルモ内海求商店	業務用ニーズに柔軟に即応できる焼海苔の製造・販売体制の確立	ミア・カーサ経営支援室
9	合名会社寒梅酒造	自社栽培米の等外米を有効利用した新商品の試作開発	株式会社七十七銀行
10	栗原木工株式会社	多様化する消費者要望に対応する高度なデザインの加工技術を構築	株式会社七十七銀行
11	株式会社あかふさ食品	手ほぐしフレークの安全性強化及び量産化のための製造設備強化	株式会社東北銀行
12	株式会社福膳	農商工連携による「蔵王産カズガキヨモギ」を使用した美味しく食べられる機能的表示食品の製造方法の確立	川崎信用金庫
13	株式会社サンエム	測定工程の高度化による高精度金型の生産性向上	株式会社マイルストーン・コンサルティング・グループ
14	有限会社菅武エンジニアリング	測定検査工程の高度化による製品の高品質化、低コスト化、短納期化の実現	商工中金
15	笠原餅店	新と釜戸で作る安全・安心な「和スイーツ」生産体制の構築	くろかわ商工会
16	株式会社仙台スプリング製作所	最微細スプリングの量産ニーズへの対応	若杉公認会計士事務所
17	キューユー株式会社	大型航空機部品の量産体制強化に向けた生産プロセスの全体最適化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
18	株式会社矢本製作所	高精度、長寿命、低コスト化を実現する銅矢板「Y S 工法」の開発	石巻商工信用組合
19	小宮山印刷工業株式会社	印刷後工程のロボット化による生産性の向上	東京信用金庫
20	株式会社仙台紙工印刷	カラーマネジメントシステムを融合した速乾印刷技術の確立による競争力強化	株式会社高崎総合コンサルタンツ
21	有限会社クスカ鋼材	高精度金型材の供給体制構築と生産性向上、多様性を有する鋼材問屋への変革	株式会社七十七銀行
22	有限会社サン・システム	高度研磨技術のマニュアル化による、高精度検査機器部品の生産システムの構築	税理士法人タカキ会計
23	ASK仙台株式会社	大型厨房フード等の1,400mm以上の大型板材加工の内製化による歩留まり率改善とコスト改善による競争力強化計画	株式会社仙台銀行
24	平塚商店	最新型マシン導入による極上「いか塩辛」輝きアップ！販路拡大事業	塩釜商工会議所
25	株式会社ホクトコーポレーション	高付加価値商品の開発のための水なしLED-UV印刷技術の確立	商工中金
26	株式会社富士精密	超音波援用旋削による高精度・超微細穴加工技術確立での販路拡大	株式会社七十七銀行
27	共伸プラスチック株式会社	大型樹脂成形品装着用クリップの自動組付け技術開発	NPO法人未来産業創造おおさき
28	プロモーターズ遊佐	軽自動車廃エンジン再生によるコージェネレーションの開発	NPO法人未来産業創造おおさき
29	有限会社平岡製工社	独自のプラストマシンを開発しSUS304 No.1特有の梨地肌の形成を実現	石巻商工信用組合
30	水野水産株式会社	手作り感のある2層化揚げ蒲鉾のオートメーション化とIT活用の生産ロス管理	商工中金
31	株式会社ホクショウ	東北から世界へ！梱包材リサイクル品管理強化による輸出専用ライン構築事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
32	イデア・インターナショナル株式会社	革新的プラズマ源の導入による生産革新で内包フラーレンのグローバル試薬市場を確立	齋忠男税理士事務所
33	株式会社宮城化成	Hybrid難燃化技術による高性能難燃コンポジット製品の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
34	エーアイシルク株式会社	導電性繊維の生産量を倍増する高速導電性高分子塗布製造装置開発	ユナイテッド・アドバイザーズ税理士法人
35	一ノ瀬興業株式会社	足場工事における作業効率向上による工期の短縮・人的資源の有効活用事業	株式会社きらやか銀行
36	有限会社川口グリーンセンター	米粉パンF C事業拡大のための「米ワッサン生地」の安定供給体制の整備	一迫花山商工会
37	株式会社アーリークロス	一筆箋のブランド化、自社制作工程の確立とオリジナルメモ帳事業の本格化	株式会社七十七銀行
38	株式会社P S S	製造業の生産性向上に資する、独自方式による機械製造新生産プロセスの実現	石巻商工信用組合
39	仙台伊澤家勝山酒造株式会社	圧搾・検査工程の改善による日本酒のブランド強化、海外展開事業	商工中金
40	光電子株式会社	実験小動物用活動量計への無線給電装置の開発	NPO法人未来産業創造おおさき
41	株式会社渡辺海苔店	東南アジア向けの多湿地域においても流通可能な高品質の新商品開発	南三陸商工会
42	株式会社岩沼精工	IoT・AIと自社加工技術を組み合わせた高性能精密加工砥石の多品種化・量産化体制の構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
43	株式会社ビック・ママ	熟練者のノウハウ可視化とICT技術の活用による短納期サービス	仙台商工会議所
44	有限会社サンワ技研	IoT活用による加工プロセスの革新及び技能継承円滑化への取り組み	杜の都信用金庫
45	マルニ食品株式会社	麺菓子製造工程での真空冷却機導入による品質向上と短納期の実現	株式会社七十七銀行
46	東北マイクロテック株式会社	三次元積層型X線センサの顧客開拓のためのデバイスサンプル作成	税理士法人プロフェッションズ
47	萩野酒造株式会社	伝統的な清酒の山廃造りの高品質化と効率的な増産体制強化による海外等への販路拡大	株式会社七十七銀行

※事業中止案件を除く ※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者(名称変更等)については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社ホンテック	三次元測定機による複雑形状部品の評価・測定方法の高精度化	中央総合税理士法人
2	花桶産業株式会社	高周波焼入炉を導入した打刃物製造ラインの多能工化	株式会社山形銀行
3	株式会社角谷製作所	高精度な測定器の導入により、形状複雑化する半導体製造装置部品の新規受注の獲得	株式会社仙台銀行
4	小宮山印刷工業株式会社	ロボット技術を活用したノンセパレーターシールの高い生産技術の開発	東京信用金庫
5	本田精機株式会社	ファイバーレーザー溶接機導入による溶接加工技術の確立	中央総合税理士法人
6	株式会社北光	大型化する自動車用電流センサー、制御部品の受注競争力強化	株式会社七十七銀行
7	株式会社阿部製量	量小売店へのリテールサポート強化による顧客満足実現事業	加美商工会
8	株式会社東京ファッション	取引先の期待に応える難仕様デザイン婦人服生産体制構築事業	亘理山元商工会
9	毎日発條株式会社	自動車シートベルト全席着用に伴う内部構造部品の精度向上	株式会社エフアンドエム
P22	10 株式会社京浜サプライズ	精密加工高度化と工程改善の原価低減による生産用機械器具製造分野への受注拡大	株式会社七十七銀行
11	株式会社ブロスバイン	CNC旋盤の導入による多品種少量生産の効率的運用方法の確立	古川信用組合
12	共栄プラスチック株式会社	チューブフィルムハイエンド印刷システムを用いた生産性の向上	株式会社仙台銀行
P24	13 有限会社スポーツショップマツムラ	今後増加する中高年を対象とする「心と体をサポート」するシステムの構築	YAC税理士法人
P26	14 株式会社高橋徳治商店	安心・安全を供給する無添加製品に特化する事業の生産性向上計画	YAC税理士法人
15	株式会社モードクリハラ	ニット製品のイージーオーダーによる製造小売りへの進出	栗原南部商工会
16	株式会社メビテック	自動化が進む食品加工工場における機械装置部品の大型化対応とリードタイムの短縮	株式会社仙台銀行
17	テクノウイング株式会社	飲食サービス業向け来店客のスマホを活用したセルフオーダーシステムの試作開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
18	株式会社小林食品	納豆生産量の安定化と製造原価低減を実現する新生産プロセス構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
19	株式会社東京ノズル製作所	外地操業漁船とITネットワーク構築により修繕対応の短縮化を図り漁船の操業率向上支援事業	株式会社東北銀行
P28	20 仙南生コンクリート株式会社	生産プロセスの改善による生コンクリート需要環境変化への対応実現	株式会社七十七銀行
21	有限会社島金商店	地場海藻類を活用した機能的食品の開発	株式会社七十七銀行
22	いずみ中山歯科	患者満足度・労働生産性向上、残業ゼロ化達成のための口腔内デジタル光学スキャナ・3Dプリンタ等導入	株式会社岩手銀行
23	有限会社ヤマグチ看板工芸社	看板型枠用鋼材の切断、穴あけ、切欠き加工自動・効率化設備導入計画	伊藤五郎税理士事務所
24	志賀工業株式会社	CNC制御高精度プレスブレーキ導入により高品質・短納期に実現する生産の革新	株式会社七十七銀行
25	有限会社長岡精密	簡易型LMガイド製作の技術開発	古川商工会議所
P30	26 株式会社きちみ製麺	高品質と低価格を両立した新たな白石温麺の開発及び生産体制確立	東京中央経営株式会社
27	株式会社石巻水産鉄工	ホタテウロ取り装置へのハンドリングシステム・ヒモカット機構の追加	株式会社仙台銀行
28	えみあす訪問マッサージ	リラクゼーション分野での新たな健康促進サービスの開発	大河原町商工会
P60	29 プラスエンジニアリング株式会社	チタン合金、ニッケル合金に代表される高機能金属材料の高精度加工技術の開発と生産性向上	公益財団法人みやぎ産業振興機構
30	株式会社田中モデル	木型製作に可視化技術を活用し鋳造不良を削減する高能率金型製作技術の研究開発	株式会社七十七銀行
31	株式会社とくら運送	移動型低酸素施設による高地トレーニング提供サービスの開発と普及	及川哲也
32	バイスリープロジェクト株式会社	ロボット搭載型高速表面欠陥検査装置の開発	税理士法人勾当台会計事務所
33	東亜パッキング工業株式会社	スポット溶接工程改善と設計工程多能工化による生産性向上	NPO法人未来産業創造おおさき
34	株式会社ナカトガワ技研	プレス金型製作手法の改革による量産試作の競争力強化	公益財団法人みやぎ産業振興機構
35	株式会社精華堂葎総本舗	高齢者介護・病院患者向け低菌・異物混入ゼロ米菓の技術開発事業	公益財団法人みやぎ産業振興機構
36	株式会社くりこまくんえん	地元のスギ構造材の強度を測定・表示することによる、安心安全な製品の提供	栗駒鷺沢商工会
37	株式会社協友ダイ&モールド	車載用電子デバイス金型製作における省人稼働システムの構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
38	宮城製粉株式会社	レトルトパウチ食品のロボットと包装機の共同技術による生産性向上事業	角田市商工会
39	株式会社東北マテリアルス	横穴加工の超効率化技術を開発し、横穴特化受託の新規事業化計画	仙台商工会議所
40	スガワラ技研株式会社	超高速コネクタ自動組立機の開発による事業拡大	株式会社七十七銀行
41	キューユー株式会社	省人稼働化による医療機器生産関連部品の生産性の革新的向上	公益財団法人みやぎ産業振興機構
42	新光電子株式会社	光通信用電子基板の自動半田付け技術確立	NPO法人未来産業創造おおさき

	NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
	43	やぎた歯科医院	仙台観光に来たインバウンド観光客を対象とする1日で完結する治療の提供	森宏一税理士事務所
	44	株式会社ワコーファースト商事	イメージを企画に、企画をカタチに。つくるノベルティの実現	株式会社七十七銀行
	45	有限会社瓜生製作所	最新型NC自動旋盤の導入による「SCM材の無人大量生産を実現する研究開発」および「生産能力と品質の向上」の達成	株式会社七十七銀行
	46	株式会社コサカ	スマホとA Iを連動した作業管理システム構築による生産性向上と働き方改革の実現	株式会社山形銀行
	47	株式会社ナルケ自動車	次世代自動車(先進安全技術・A S V 装備自動車)への対応と生産性向上のための最新設備・技術の導入	株式会社七十七銀行
	48	大栄精工株式会社	複合加工機の工程集約による工数削減と加工精度向上による競争力獲得	城南信用金庫
	49	株式会社ウチダ	直噴エンジン用プレス部品の金型の高精度化による生産性向上	株式会社七十七銀行
	50	株式会社佐藤商会	グローブリークテスターの作業時間短縮と低価格実現のための試作開発	古川商工会議所
	51	株式会社東北ドローン	風力発電施設や送電線等の点検を無人航空機(ドローン)で行うサービスの展開	仙台商工会議所
	52	株式会社鈴木製作所	高性能画像寸法測定器の導入による製品の精度及び生産性の向上	株式会社VIコンサルティング
P32	53	株式会社フォトニックラティス	コヒーレント光通信用受信光学モジュールの事業化	株式会社きらやか銀行
	54	株式会社太陽自動車工業所	トラックの「ワンストップ・トータル・サービス」の確立に向けた整備能力強化	社の都信用金庫
	55	株式会社鈴勇商店	被覆銅線を原料とした高純度銅ナゲット製造技術確立事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
P34	56	株式会社オニコウベ	オリジナル発泡酒のOEM生産による付加価値向上事業	玉造商工会
	57	株式会社メイクドッピエロ	婦人服製造での新縫製技術(布帛製品 TPS縫製)の確立による高付加価値製品量産の実現	株式会社東日本銀行
	58	イカリ消毒仙台株式会社	虫発生状況の迅速評価システムの試作	株式会社七十七銀行
P52	59	株式会社アーリークロス	ノベルティの原点回帰、非紙素材へのシフト。販促品の両極の実現	株式会社七十七銀行
	60	株式会社鮮冷	「生産プロセス改善による飛躍的な生産性向上と窒素置換技術を活用したCAS凍結刺身商品等の更なる高付加価値化」	株式会社七十七銀行
P56	61	清水量店	薄くて、丸めることが可能な、新感覚で使用できる量の商品化	東松島市商工会
	62	株式会社サンテック東北	5 G通信網の基地局整備に伴うアルミ電解コンデンサ座板の高度化事業	商工中金
P36	63	有限会社スマッシュ	パッケージの最適ライフサイクルを実現する精巧な抜き加工工程の構築	株式会社高崎総合コンサルタンツ
P54	64	小野精工株式会社	多品種少量・変種変量部品加工を実現する生産プロセスの革新	岩沼市商工会
	65	株式会社ホクショウ	輸出コンテナ積込み時間50%削減！を目標とした古紙荷役作業効率革新事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
	66	株式会社真壁技研	ガスアトマイズプロセスの生産性向上を目的としたIoT技術開発	税理士法人植松会計事務所
	67	有限会社タイヨースチール工業	条鋼精密加工機導入によるユニット型閉閉水門製作技術確立事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
P38	68	東北セラミック株式会社	高通気性焼成セッターの多量生産と高品質を目的とした生産設備の開発	亘理山元商工会
P40	69	株式会社及善商店	低塩無添加の球形状の新しい水産加工ねり製品の開発	南三陸商工会
	70	有限会社篠原機械工業	生産工程の一部自動化に伴う生産プロセスの改善	株式会社七十七銀行
	71	株式会社高彩堂	新機構にてコールド箔施工の付加価値化による短納期システム開発	東松島市商工会
	72	株式会社三光ダイカスト工業所	SUS加工に対応した設備導入による医療分野への新規参入事業	株式会社静岡銀行
	73	有限会社大沼酒造店	高付加価値の新商品開発のため、低アルコール純米原酒の試作に取組む	株式会社七十七銀行
	74	城南鋼鉄工業株式会社	組立・溶接工程の自動化による生産性向上	城南信用金庫
	75	株式会社折居技研	金型製作の効率化・高精度化の追求における最新5軸MCの導入	株式会社七十七銀行
	76	イデア・インターナショナル株式会社	新製品「溶剤に溶け易いLi ⁺ イオン内包フラーレン」の投入で用途開発市場形成を加速	齋忠男税理士事務所
	77	東社シーテック株式会社	超音波画像を用いた魚の半自動判別ラインの開発	旭日税理士法人
	78	株式会社上東五和	想い出がよみがえり、ペットと共に埋葬可能な新しいお墓の開発	東松島市商工会
	79	有限会社沼田タタミ工業	畳床改良に基づく高付加価値薄畳の新製品開発・販売体制の構築	大崎商工会
	80	株式会社カメヤ	足場工事における荷揚げ作業の革新的サービスの開発	東松島市商工会
	81	丸幸自動車工業株式会社	東北地方をリードする、最新塗装設備導入による水性塗料対応と生産性向上	商工中金
	82	株式会社オリザ	日本初！デザイン畳のハイブランドとして、生産～販売一貫体制に挑戦	公益財団法人みやぎ産業振興機構
	83	株式会社新澤醸造店	地域別に対応するための多品種少量生産技術の開発	大崎商工会

	NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
P58	84	新生自動車工業株式会社	脱着式家畜運搬装置の試作開発	塩釜商工会議所
	85	東北マイクロテック株式会社	従来の4倍以上の厚いLSIウェハに形成できる貫通配線(TSV)技術	税理士法人プロフェッションズ
	86	株式会社いちごホールディングス	ピンポイント地下水検出装置の再開発による、世界的な水問題の解決	田村公認会計士事務所
P44	87	有限会社千田清掃	減圧蒸留方式導入によるバイオディーゼル燃料の高品質化及び生産効率の改善とCO ₂ 削減	古川信用組合
	88	株式会社利久	世界初の食品カロリー測定器活用による健康志向顧客向けメニュー・商品開発	仙南信用金庫
	89	有限会社黒潮重機興業	タブレットを活用した革新的な運行管理による経営効率の向上	社の都信用金庫
	90	和光技研工業有限会社	画像寸法測定器を用いた検査工程の追加による歩留まり率100%の実現	仙南信用金庫
	91	株式会社ケージー	自動車分野、産業機器分野向けの新たな加工領域の製造ライン新設による、一層の高付加価値化の実現	仙南信用金庫
	92	株式会社コスモス	先端設備導入による精密洗浄の検査工程改善	NPO法人未来産業創造おおさき
	93	株式会社興隆運輸	配車表の共有化とデジタルデータの活用による運送業務の効率化	商工中金
	94	株式会社及新	厨房内オペレーションを標準化する使い切り個包装製品の量産化	南三陸商工会
	95	加美電子工業株式会社	車載内装部品の塗膜品質向上及び高生産性プロセスの構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
	96	今野印刷株式会社	IoTを活用した断裁作業の自動化と多能工育成	商工中金
P42	97	千田酒造株式会社	海外展開用高品質日本酒の生産体制と生産性向上の確立	栗駒鶴沢商工会
	98	ヤグチ電子工業株式会社	医療・環境領域における高付加価値デバイスのODM～販路開拓支援事業	石巻商工信用組合
	99	ユニバール株式会社	多様化する消費者ニーズに対応するオーダーカーテンの製造工程改革	株式会社三菱UFJ銀行
P46	100	株式会社ダイワ技術サービス	ICT技術を活用した三次元計測サービス	株式会社七十七銀行
	101	有限会社ティスティ伊藤	青果野菜ドライ加工製造による「旬の味覚商品」の長期流通実現	公益財団法人みやぎ産業振興機構
	102	株式会社I・D・F	マンガン酸リチウムイオン2次電池製造における品質管理による生産性向上	株式会社七十七銀行
P48	103	ステイブル株式会社	マーキング製造技術確立による自社オリジナル商品の製造・販売！	石巻商工信用組合
	104	Aテックデンタルラボラトリー株式会社	高難度素材ジルコニアを用いた有床義歯製作による義歯寿命の飛躍的向上	株式会社岩手銀行
	105	桃浦かき生産者合同会社	凍結と超高压処理の組合せによる安全性の高い殻付カキの製造	株式会社七十七銀行
	106	エーアイシルク株式会社	導電性高分子繊維を使った生体情報検出電極製造用溶融技術の開発	ユナイテッド・アドバイザーズ税理士法人
P50	107	東日本油化工業株式会社	ピュアポリウレアでマンホールプロテクター部への湧水侵入防止	株式会社仙台銀行
	108	株式会社海心	「生から湯せんでほっくり煮魚」の開発	株式会社七十七銀行
	109	株式会社TK自動車	法人企業向けパイフューエル車の製作による新規顧客獲得	東松島市商工会
	110	株式会社森商事	マンホールの製造環境技術の高機能化と作業環境の安全性確保	株式会社七十七銀行
	111	株式会社佐利	肉質改善技術の確立による鶏むね肉高付加価値化事業	南三陸商工会

※事業中止案件を除く ※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者(名称変更等)については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

「平成30年度補正 ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」採択企業一覧

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
1	株式会社アルコム	超高度研削加工の標準工法の開発による生産性向上と競争力強化	株式会社ブレイブコンサルティング
2	株式会社桜精密	ブロワ式プラスト研磨機導入による品質向上及び量産体制の確立	株式会社七十七銀行
3	本田精機株式会社	CNC円筒研削盤導入による高精度な円筒研削加工の生産性向上促進	中央総合税理士法人
4	小宮山印刷工業株式会社	ノンセパレーターシールのロボット生産プロセス改善と本成果による特許審査請求の実施	東京信用金庫
5	有限会社栄光工機	世界の自動車需要拡大に伴うタイヤ生産設備の短納期化と低価格化計画	仙南信用金庫
6	株式会社キノックス	新しい食感や食味性を有する新規キノコの開発計画	ジャスト会計事務所
7	株式会社創恵	大型設備受託開発へ向けた設計・製図作業の効率改善のための3次元CAD導入	株式会社岩手銀行
8	有限会社笠松鋼業	製造工程の一部自動化による生産プロセスの改善	株式会社七十七銀行
9	株式会社京浜サプライズ	自動車用精密加工試作部品受注における最速の製品実現と最速納入への挑戦	株式会社七十七銀行
10	グローテック株式会社	ロボットアッセンブリ作業の自動化ニーズに応える次世代コア技術の開発・提案	公益財団法人みやぎ産業振興機構
11	小糸樹脂株式会社	大型樹脂切削加工での独自材料固定治具の開発と高精度加工技術の確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
12	有限会社キャド・クンドロ	現地計測調査を付加した革新的な3次元図面作製サービスの構築	株式会社七十七銀行
13	株式会社エフ・ケー・テクノ	ユニットハウス部材等の段取り短縮と加工精度向上に向けた図面展開技術導入計画	シェアビジョン株式会社
14	株式会社テクノクラフト	店舗内装・床工事にポリウレタ塗装で工期短縮を図る計画	株式会社七十七銀行
15	株式会社向陽	化粧品需要の拡大に伴う容器圧着加工の生産効率の向上計画	株式会社七十七銀行
16	株式会社ナカトガワ技研	プレス金型のセッティング作業における革新的なシステムの確立	公益財団法人みやぎ産業振興機構
17	株式会社大平昆布	海藻パウダー新市場開発のための密閉式連続海藻パウダー生産ライン革新事業	株式会社七十七銀行
18	富沢ささき歯科医院	最新画像診断技術を用いた歯周組織再生療法の実現と、全身疾患の予防	株式会社ヒューマンネット・コンサルティング
19	有限会社ケンスダイニング	居酒屋メニューを「手軽・安全・美味しく」提供するための冷凍食品開発	株式会社仙台銀行
20	近藤歯科医院	デジタル印象と院内ラボによるイミディエートローディングを行い、顎関節症を防止する	株式会社ヒューマンネット・コンサルティング
21	株式会社ウイル動物病院グループ	安心して高度な医療を受けたいというニーズ対応のための診療精度向上と施術の見える化計画	株式会社七十七銀行
22	ナカリ株式会社	業務用米における色彩選別工程の精度向上による生産性改善計画	株式会社七十七銀行
23	いずみ中山歯科	安心・安全な訪問歯科診療を行うための革新的ワイヤレス口腔内スキャナー・ハイブリッド診療機器等の導入	株式会社岩手銀行
24	有限会社白石木工	最新型CNC切削加工機導入による競争力強化計画	株式会社東邦銀行
25	株式会社東北ドローン	自動航行技術とAI技術を活用した社会インフラ点検システムの構築	仙台商工会議所
26	毎日発條株式会社	金属線材加工と板金加工によるオフィス家具部品一貫製造体制の構築	株式会社エフアンドエム
27	キョーユー株式会社	自動車自動運転システム用部品金型向け製造プロセスの生産性向上	公益財団法人みやぎ産業振興機構
28	株式会社吉藤工業	新技術「ミックス工法」施工システム導入による生産プロセスの再構築で安全性向上及び生産性向上の実現	石巻商工信用組合
29	加美電子工業株式会社	IoTデバイス向け機能性印刷事業の品質保証及び高生産性プロセス構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
30	株式会社桃生石産	都市型建築物向け高強度・高耐久コンクリート用砕砂原料生産技術革新事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
31	株式会社小林食品	モデル工場認定を目指す工程の流れ化を実現する新生産プロセス構築	公益財団法人みやぎ産業振興機構
32	株式会社ユーメディア	ビッグデータを有効に活用した内外の旅行者向け観光ツールの開発	株式会社商工組合中央金庫
33	共立輸送株式会社	「AI」を活用した配車計画による輸送効率向上と新規市場へ展開	株式会社七十七銀行
34	株式会社松倉	咀嚼力や嚥下力の弱い方向け、新食感のハイブリット米菓の開発	株式会社仙台銀行
35	株式会社亀山鉄工所	汚染土壌の汚染物質除去用として粉砕装置・三次元ボールミルの処理能力向上	公益財団法人みやぎ産業振興機構
36	たかはし歯科医院	CAD／CAMデータ送信・IoT技術活用による女性技工士への技工外注の実現	株式会社山形銀行
37	墨酒江酒造株式会社	最適な製造工程の構築による高品質で鮮度に優れた輸出対応プレミアム清酒の開発	株式会社七十七銀行

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
38	東北パイプターン工業株式会社	横軸加圧型プレス機の導入による国内初の長尺銅管加工技術の開発	東松島市商工会
39	有限会社森鉄工	建築用鋼構造物のジャストインタイム（JIT）製作・納品体制革新事業	株式会社ABKビジネスパートナーズ
40	プラスエンジニアリング株式会社	石英ガラスの高精度加工における凹面透明化技術の開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
41	株式会社登米精巧	3次元立体加工による自由曲面・鏡面加工技術と生産プロセスの開発	公益財団法人みやぎ産業振興機構
42	日幸電機株式会社	巻鉄心変圧器の生産現場改善による競争力強化と販路拡大	公益財団法人みやぎ産業振興機構
43	アイデア・インターナショナル株式会社	革新的プラズマ源用100％プラズマ化機構を開発し内包フラーレン応用開発市場を加速	齋忠男税理士事務所
44	株式会社S-UNLIMITED	CSR活動を踏まえた現場革新によるシェア拡大	河南桃生商工会
45	有限会社いらい洋菓子店	冷蔵菓子の常温化による商圏拡大と機械化による生産増強	仙台商工会議所
46	明治合成株式会社	高度除塵システム構築による高付加価値塗装部品市場への進出	NPO法人未来産業創造おおさき
47	株式会社GENKII	移動店舗型フルタイヤサービス設備導入での全環境対応型タイヤサポートシステムの構築	石巻商工信用組合
48	株式会社大森産業	建築用曲面パネルの生産プロセス高度化による供給体制強化事業	仙南信用金庫
49	株式会社佐利	食肉加工工程及び流通形態の改善による食肉の高付加価値化事業	南三陸商工会
50	有限会社渡邉総合サービス	大型自動車対応の最新鋭車検場構築とIoT活用による業務の効率化	株式会社商工組合中央金庫
51	株式会社ホクトコーポレーション	非プラスチック系コーティングの耐水性能を有した環境対応印刷物の開発	株式会社七十七銀行
52	株式会社モビーディック	新ITシステム導入によるオーダーメイド・ウエットスーツの高効率生産体制の確立	株式会社七十七銀行
53	東西合成株式会社	デジタルカッティング機による生産性向上と地域活性化への貢献	株式会社きらぼし銀行
54	株式会社利久	新たな仙台銘菓「牛たんを使用した和菓子」の開発と量産化の実現	仙南信用金庫
55	櫻場デンタルクリニック	新型高精度スキャンシステムの導入による小児から高齢者への即日治療の実現	株式会社七十七銀行
56	蜂屋食品株式会社	地元産牡蠣エキスをを使用した無添加小籠包開発と小ロット生産体制確立	公認会計士八島徳子事務所
57	株式会社コイワイ	アルミニウム金型鑄造工程への冷却装置導入による生産性向上計画	山田コンサルティンググループ株式会社
58	島津麺店	B2CからB2Bへのビジネスモデル転換に合わせた生産体制構築	公益財団法人仙台市産業振興事業団
59	株式会社松澤蒲鉾店	二重包餡技術を導入した業界初となる蒲鉾の新商品開発	仙台商工会議所
60	株式会社渡辺海苔店	「生産者の顔の見える」スピーディーに届けることができる高品質地域ブランド海苔製品の試作開発	南三陸商工会
61	アスカカンパニー株式会社	目視検査をなくした「粉ミルクスプーン」無人生産ラインの構築	加東市商工会
62	今家印刷株式会社	専門書を中心とした製本ラインの構築による短納期製本サービスの提供	巢鴨信用金庫
63	株式会社サンワーク	ベテラン職人の建築技術を活かし、繋ぐ、出隅加工の内製化の実現	税理士法人CWM総研
64	株式会社新澤醸造店	新たなユーザーへの対応する、日本酒ハイボールの試作開発	川崎町商工会
65	株式会社ミヤギタノイ	最新測定器の導入と、製造工程改善による、品質向上とプロセス改善	株式会社商工組合中央金庫
66	八十島プロシード株式会社	無人搬送装置とロボットを活用した生産工程の革新	北浜グローバル経営株式会社
67	株式会社タフコートジャパン	今まで無かったナノ粒子の水性有色防錆塗料開発	若杉公認会計士事務所
68	光洋精機株式会社	多品種小ロットに対応した汎用仕上げロボットと治具の開発	株式会社商工組合中央金庫
69	宮城製粉株式会社	最先端高温高圧調理殺菌装置導入による生産性向上及び創造性向上事業	角田市商工会
70	真栄工芸株式会社	釘のいない建築材「ベニヤハウス」の高精度加工体制の確立及び事業化	株式会社商工組合中央金庫
71	東杜シーテック株式会社	水中使用が可能な超音波装置の筐体・基板の量産化	旭日税理士法人
72	小松ばね工業株式会社	最先端装置による、ばね生産プロセスの改善及び生産性向上の実現	城南信用金庫
73	イワサキ通信工業株式会社	世界最高レベルの超微細半田付け量産体制構築による競争力強化計画	株式会社七十七銀行
74	WIDEFOOD株式会社	最新設備導入および工程改善による食肉加工品の生産性向上と新規販路の獲得	公益財団法人みやぎ産業振興機構
75	株式会社アイスジャパン	自動充填包装機導入による生産性向上と競争力強化	室蘭信用金庫
76	株式会社福一	蔵王町特産蓬萊柿いちじくを活用した健康食品の製法確立と事業化	川崎信用金庫
77	株式会社チック	全国に先駆けた「水中ドローンの操縦技術教育事業」	仙台商工会議所

NO	申請者名称	事業計画名	認定支援機関名
78	株式会社アステム	圧着加工の高度化で機能性を高めた新製品の開発	蔵王町商工会
79	株式会社ウチダ	航空機エンジン部品の形状精度実現プレス工法の開発リードタイム短縮	株式会社七十七銀行
80	株式会社北光	自動車向け電流制御部品等、大型インサート部品のバリレス加工の実現	株式会社七十七銀行
81	新生自動車工業株式会社	3D-CADを活用した設計部門の新設による独自性・独創性の構築	塩釜商工会議所
82	株式会社中勇酒造店	冷却・貯蔵工程の革新による搾りたてフレッシュな日本酒の安定供給体制の構築	株式会社仙台銀行
83	株式会社日本水工コンサルタント	国交省i-Constructionを実践！当社だけでなく建設産業全体の効率化推進！	株式会社埼玉りそな銀行
84	株式会社宮城化成	FRP製造工程の裁断作業自動化による生産現場の改善	公益財団法人みやぎ産業振興機構
85	株式会社高彩堂	立体印刷物の試作開発による新たな市場開拓の取り組み	東松島市商工会
86	ライフタウン歯科クリニック	高精度マージンコントロールによる、審美性と適合性を兼ね備えた補綴物製作	株式会社秋田銀行
87	株式会社東北マテリアルス	高性能CNC旋盤の導入と加工技術開発による、精密加工技術開発	増田考邦税理士事務所
88	大森式流通	未利用魚、規格外魚の販売における保管・流通方法の確立	株式会社シャイン総研
89	宏和機工株式会社	ロータリーキルンのタイヤの自動測定による新たな保全サービスの事業化	佐藤一彦税理士事務所
90	有限会社嶺岸建築板金	法人事業と住宅リフォーム事業を両立する一貫加工・施工管理体制の構築	株式会社ティグレ
91	株式会社 I・D・F	リチウムイオン二次電池性能評価によるサプライチェーン全体での生産性向上	株式会社七十七銀行

※事業中止案件を除く ※採択一覧は、以下の理由により採択公表時のものと異なります
・企業名等が採択時から変更された事業者(名称変更等)については、変更後の名称で掲載しております
・採択後に辞退等があった案件については、一覧から除いております

みやぎものづくり補助事業成果事例集

本事例集は、「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業)」及び「平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」により作成しています。

令和元年12月 発行

発行／ものづくり補助金宮城県地域事務局
宮城県中小企業団体中央会

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2
TEL.022-222-5560
<http://www.chuokai-miyagi.or.jp/>



MIYAGI MON● ZUKURI

2019

みやぎ ものづくり補助事業 成果事例集 2019

ものづくり補助金宮城県地域事務局
宮城県中小企業団体中央会